BUBBLE JET PRINTER

PIXUS 470PD

基本操作ガイド

使用説明書

ご使用前に必ずこの使用説明書をお読みください。
将来いつでも使用できるように大切に保管してください。

J QA7-2621-V01

ごあいさつ

このたびは、キヤノン《PIXUS 470PD》をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。本製品の機能を十分に発揮させて効果的にご利用いただくために、ご使用の前に使用説明書をひととおりお読みください。
また、お読みになったあとは、必ず保管してください。操作中に使いかたがわからなくなったり、機能についてもっと詳しく知りたいときにお役に立ちます。

電波障害規制について

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置をラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
使用説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

国際エネルギースタープログラムについて

当社は、国際エネルギースタープログラムの参加事業者として、本製品が国際エネルギースタープログラムの対象製品に関する基準を満たしていると判断します。
国際エネルギースタープログラムは、コンピュータをはじめとしてオフィス機器に関する日本および米国共通の省エネルギーのためのプログラムです。このプログラムは、エネルギー消費が比較的少なく、その消費を効果的に抑えるための機能を備えた製品の開発、普及の促進を目的としたもので、事業者の自主判断により、参加することができる任意制度となっています。対象となる製品は、コンピュータ、ディスプレイ、プリンタ、ファクシミリ、複写機、スキャナ及び複合機（コンセントから電力を供給されるものに限る）で、それぞれの基準並びにマーク（ロゴ）は、日米で統一されています。

商標について

- Canon は、キヤノン株式会社の登録商標です。
- BJ は、キヤノン株式会社の商標です。
- Microsoft® 、Windows® は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
- 本書では、Microsoft® Windows® XP、Microsoft® Windows® Millennium Edition、Microsoft® Windows® 2000、Microsoft® Windows® 98 をそれぞれ Windows XP、Windows Me、Windows 2000、Windows 98 と略して記載しています。
- Macintosh および Mac は、米国アップルコンピュータ社の商標です。
- Compact Flash （コンパクトフラッシュ）は、SanDisk Corporation の商標です。
- MEMORY STICK （メモリースティック）は、ソニー株式会社の商標です。
- SmartMedia™ は、株式会社東芝の商標です。
- その他、記載の商品名、会社名は一般に各社の登録商標または商標です。

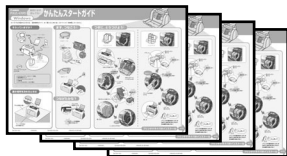
お客様へのお願い

- 本書の内容の一部または全部を無断で転載することは、禁止されています。
- 本書の内容に関しては、将来予告なく変更することがあります。
- 本書の内容については万全を期していますが、万一不審な点や誤り、記載漏れなどにお気づきの点がございましたら、最寄りのお客様ご相談窓口までご連絡ください。
  連絡先は、別紙の『サービス & サポートのご案内』に記載しています。
- このプリンタを運用した結果については、上記にかかわらず責任を負いかねますので、ご了承ください。

■PIXUS 470PD　目次

使用説明書の見かた / 記号について

使用説明書について

かんたんスタートガイド

必ず、最初にお読みください。

本プリンタをご購入後、初めて使用するまでに必要な説明が記載されています。コンピュータと接続してご使用の場合は、Windows 版 /MacOS 9x版 /MacOS X版の中からご使用の OS に合わせた使用説明書をご覧ください。
コンピュータと接続しないでご使用の場合は、「コンピュータを使わずにご使用の場合」をご覧ください。

基本操作ガイド

印刷を開始するときにお読みください。

文書や写真を印刷する操作を例に、基本的な印刷手順、用紙のセット方法、ドライバの基本機能、日常のお手入れ、困ったときの対処方法など、本プリンタをお使いいただく上で基本となる操作・機能について説明しています。

ダイレクトプリントガイド

デジタルカメラとプリンタだけで印刷するときにお読みください。

デジタルカメラのメモリカードをプリンタにセットして写真を印刷する操作、デジタルカメラをプリンタに接続して写真を印刷する操作、操作パネルで行うメンテナンス操作について説明しています。

プリンタ活用ガイド

パソコンの画面で見る使用説明書です。

プリンタに関してもっと詳しい説明が知りたいときにお読みください。ドライバの各機能の詳細や応用的な使用方法、『基本操作ガイド』には記載されていないトラブルの対処方法について説明しています。
「『プリンタ活用ガイド』を読もう」（P.51 ）を参照してください。

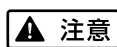
アプリケーションガイド

パソコンの画面で見る使用説明書です。

『プリンタソフトウェア CD-ROM』に付属のアプリケーションソフト、ZoomBrowser EX/PhotoRecord（Windows）や Easy-PhotoPrint、ImageBrowser（Macintosh）などについて、画像データの読み込み方法や各種印刷方法、機能の詳細について説明しています。「『プリンタ活用ガイド』を読もう」（P.51 ）を参照してください。

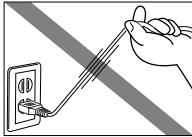
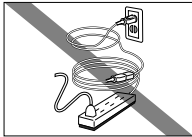
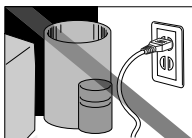
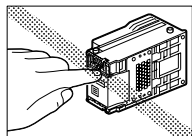
記号について

本書で使用しているマークについて説明します。本書では製品を安全にお使いいただくために、大切な記載事項には下記のようなマークを使用しています。これらの記載事項は必ずお守りください。

取扱いを誤った場合に、死亡または重傷を負う恐れのある警告事項が書かれています。安全に使用していただくために、必ずこの警告事項をお守りください。

取扱いを誤った場合に、傷害を負う恐れや物的損害が発生する恐れのある注意事項が書かれています。安全に使用していただくために、必ずこの注意事項をお守りください。

操作上、必ず守っていただきたい重要事項が書かれています。製品の故障・損傷や誤った操作を防ぐために、必ずお読みください。

操作の参考になることや補足説明が書かれています。

安全にお使いいただくために

安全にお使いいただくために、以下の注意事項を必ずお守りください。また、本書に記載されていること以外は行わないでください。思わぬ事故を起こしたり、火災や感電の原因になります。

⚠ 警告 以下の注意事項を守らずにご使用になると、感電や火災、プリンタの損傷の原因となる場合があります。

設置場所について	**アルコール・シンナーなどの引火性溶剤の近くに置かないでください。**
電源について	**濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。**
	電源プラグは確実にコンセントの奥まで差し込んでください。
	電源コードを傷つける、加工する、引っ張る、無理に曲げるなどのことはしないでください。また、電源コードに重いものをのせないでください。
	ふたまたソケットなどを使ったタコ足配線をしないでください。
	電源コードを束ねたり、結んだりして使わないでください。
	万一、煙が出たり変な臭いがするなどの異常が起こった場合、すぐに電源を切り、その後必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。 そのまま使用を続けると、火災や感電の原因になります。販売店または修理窓口までご連絡ください。
	電源プラグを定期的に抜き、その周辺およびコンセントにたまったほこりや汚れを乾いた布で拭き取ってください。 ほこり、湿気、油煙の多いところで、電源プラグを長期間差したままにすると、その周辺にたまったほこりが湿気を吸って絶縁不良となり、火災の原因となります。
お手入れについて	**清掃のときは、水で湿らせた布を使用してください。アルコール、ベンジン、シンナーなどの引火性溶剤は使用しないでください。** プリンタ内部の電気部品に接触すると、火災や感電の原因になります。 Benzene OIL Thinner
	清掃のときは、電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。 清掃中に誤ってプリンタの電源が入ると、けがやプリンタの損傷の原因となることがあります。
取扱いについて	**プリンタを分解、改造しないでください。** 内部には電圧の高い部分があり、火災や感電の原因になります。
	プリンタの近くでは、可燃性のスプレーなどは使用しないでください。 スプレーのガスが内部の電気部品に触れて、火災や感電の原因になります。

- 蛍光灯などの電気製品の近くに置くときのご注意
  蛍光灯などの電気製品とプリンタは約 15cm 以上離してください。近づけると蛍光灯のノイズが原因でプリンタが誤動作することがあります。
- 電源を切るときのご注意
  電源を切るときは、必ず電源ボタンを押して電源ランプが消えていることを確認してください。電源ランプが点灯・点滅しているときに電源プラグをコンセントから抜いて切ると、プリントヘッドを保護できずその後印刷できなくなることがあります。

⚠ 注意　以下の注意を守らずにご使用になると、けがやプリンタの損傷の原因になる場合があります。

設置場所について	**不安定な場所や振動のある場所に置かないでください。**
	湿気やほこりの多い場所、屋外、直射日光の当たる場所、高温の場所、火気の近くには置かないでください。 火災や感電の原因になることがあります。 次の使用環境でお使いください。温度：5℃～35℃　湿度：10%RH ～90%RH
	毛足の長いじゅうたんやカーペットなどの上には置かないでください。 毛やほこりなどが製品の内部に入り込んで火災の原因となることがあります。
電源について	**電源コードを抜くときは、必ずプラグを持って抜いてください。** コードを引っ張ると、電源コードが傷つき、火災や感電の原因になることがあります。
	延長電源コードは使用しないでください。
	いつでも電源プラグが抜けるように、コンセントの周囲にはものを置かないでください。
	AC100V 以外の電源電圧で使用しないでください。 火災や感電の原因になることがあります。なお、プリンタの動作条件は次のとおりです。この条件にあった電源でお使いください。 電源電圧：AC100V　電源周波数：50/60Hz
	万一の感電を防止するために、コンピュータのアース接続をお勧めします。
取扱いについて	**印刷中はプリンタの中に手を入れないでください。** 内部で部品が動いているため、けがの原因となることがあります。
	プリンタを運ぶときは、必ず両側下部分を両手でしっかりと持ってください。
	プリンタの上にクリップやホチキス針などの金属物や液体・引火性溶剤（アルコール・シンナーなど）の入った容器を置かないでください。
	万一、異物（金属片や液体など）がプリンタ内部に入った場合は、電源ボタンを押して電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて、販売店または修理受付窓口までご連絡ください。
	プリンタを横転させないでください。 インクが漏れて周囲を汚すことがあります。
プリントヘッド／インクタンクについて	**安全のため、お子様の手の届かないところへ保管してください。** 誤ってインクをなめたり飲んだりした場合には、ただちに医師にご相談ください。
	プリントヘッドやインクタンクを振らないでください。 インクが漏れて周囲や衣服を汚すことがあります。
	印刷後、プリントヘッドの金属部分には触れないでください。 熱くなっている場合があり、やけどの原因になることがあります。

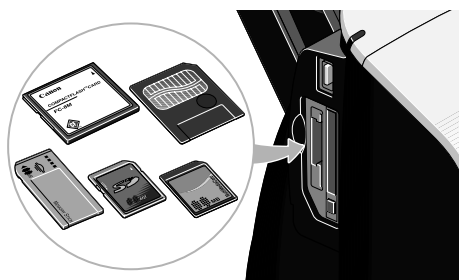
こんなことができます

BJ PIXUS 470PD では、次のような使いかたができます。

デジタルカメラとプリンタでダイレクト印刷

＊以下に紹介するダイレクト印刷の各操作については、付属の『ダイレクトプリントガイド』をご覧ください。

■ メモリカードからダイレクト印刷

デジタルカメラのメモリカードをプリンタにセットし、操作パネルのボタン操作だけで写真を印刷できます。コンピュータは使いません。

● インデックス印刷

メモリカードの画像を、画像番号を付けて印刷

● 全コマ印刷

メモリカードのすべての画像を印刷

● DPOF 印刷

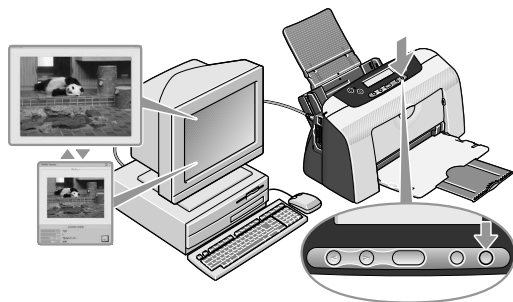
デジタルカメラで設定したDPOF の内容にしたがって印刷

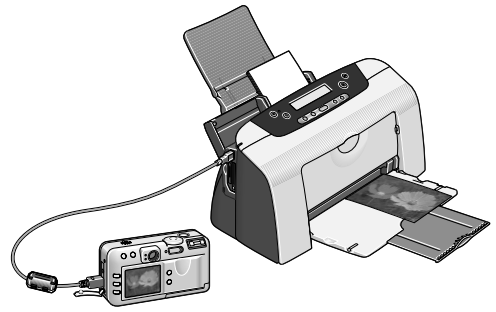
● 1 コマ印刷

インデックス印刷からお気に入りの画像番号を1枚指定して印刷

■ フォトビューワで選択した画像を確認！

フォトビューワを使用すると、コンピュータのディスプレイでダイレクト印刷に選択した画像を確認できます。また、コンピュータの性能を利用し、高速で写真印刷が可能になります。

操作は、プリンタとコンピュータを USB ケーブルで接続。[フォトビューワ] ボタンを押すだけ！　操作は、すべてプリンタの操作パネルで行います。

デジタルカメラからダイレクト印刷！

プリンタにキヤノン“Bubble Jet Direct”対応のデジタルカメラ、デジタルビデオカメラを接続すれば、カメラの操作で直接写真が印刷できます。

コンピュータにつないで 1 台 2 役

コンピュータからの印刷はもちろん OK 付属のアプリケーションソフトを使えば…

● Easy-PhotoPrint

デジタルカメラで撮った写真と用紙を選ぶだけで、かんたんにフチなし全面印刷

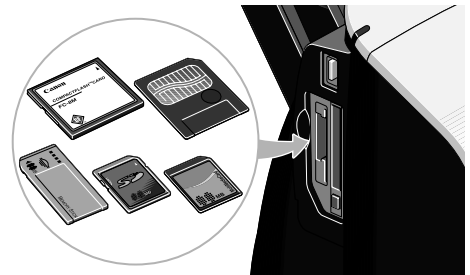
● Windows ZoomBrowser EX/PhotoRecord
Macintosh ImageBrowser

デジタルカメラで撮った写真をコンピュータに取り込み、簡単な操作で写真印刷。
写真の加工やキャプションを付ければ、アルバムのできあがり！

● そのほかにも…

3D-PhotoPrint、Movie-PhotoPrint、PhotoStitch、Easy-WebPrint などのアプリケーションソフトが用意されています。➔ P.25

カードスロットをメモリカード用ドライブに使用！

プリンタのカードスロットを、コンピュータのメモリカード用ドライブとして設定でき、メモリカードへの書き込みも可能です。
カードスロットが CF カード、マイクロドライブ、スマートメディア、メモリースティック、SD カード、マルチメディアカードに対応したドライブに変身！

重要

- カードスロットを「読み取り / 書き込み可能」に設定すると、印刷できなくなります。
  メモリカードへの書き込み操作が終了したら、[読み取り専用] に設定を戻してください。
  操作方法については、『ダイレクトプリントガイド』の「カードスロットをコンピュータのドライブに設定する」を参照してください。
- 1 種類のメモリカードのみをセットしてください。一度に 2 種類のメモリカードをセットすると、データを破壊したり、データが正しく読み込めない場合があります。

各部の名称と役割

前面

用紙サポート
セットした用紙を支えます。印刷する前にセットしてください。

用紙ガイド
用紙をセットしたときに、つまんで動かし、用紙の左端に合わせます。

オートシートフィーダ
ここに用紙をセットします。一度に複数枚の用紙がセットでき、自動的に一枚ずつ給紙されます。

フロントカバー
インクタンクの交換や紙づまりのときに開けます。

操作パネル

排紙トレイ
印刷された用紙が排出されます。印刷する前に引き出してください

電源ボタン
電源を入れる / 切るときに押します。

電源ランプ
電源のオン / オフや、エラーの状態を知らせます。

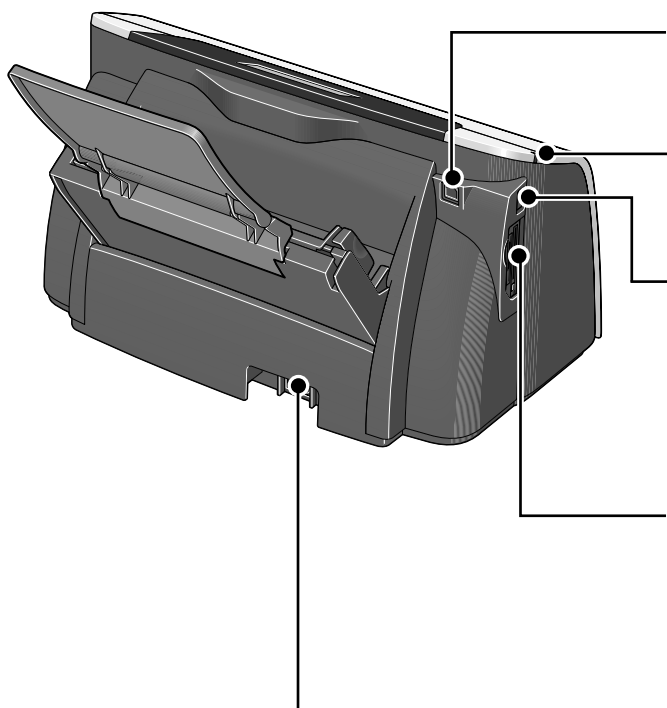
リセットボタン
プリンタのトラブルを解消してからこのボタンを押すと、エラーが解除されて印刷できるようになります。また印刷中にこのボタンを押すと、印刷を中止します。

各部の名称と役割については、『ダイレクトプリントガイド』を参照してください。

電源ランプの表示について

電源ランプの表示により、プリンタの状態を確認できます。

消灯........................ 電源がオフの状態です。
緑色に点灯........... 印刷可能な状態です。
緑色に点滅........... プリンタの準備動作中、または印刷中です。緑色に点灯するまでお待ちください。
緑色に点灯後、オレンジに点滅
.... エラーが発生し、印刷できない状態です。➔ P.47
オレンジ色と緑色に交互に 1 回ずつ点滅
.... サービスが必要なエラーが発生している可能性があります。➔ P.47

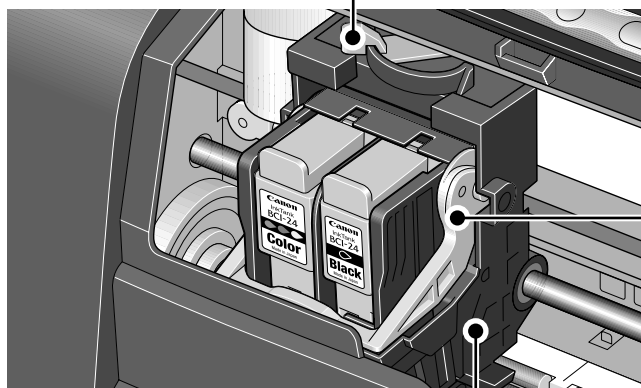
背面

USB ケーブル接続部
USB ケーブルでコンピュータと接続するためのコネクタです。

アクセスランプ
メモリカードをセットすると点灯し、読み取り / 書き込み中は点滅します。

カメラ接続部
キヤノン"Bubble Jet Direct"対応ののデジタルカメラやデジタルビデオカメラから直接印刷する時に使います。操作方法については『ダイレクトプリントガイド』を参照してください。

カードスロット
デジタルカメラのメモリカードをセットします。各メモリカードのセット方法は『ダイレクトプリントガイド』を参照してください。

電源コード接続部
付属の電源コードを接続するためのコネクタです。

内部

紙間選択レバー
用紙の種類に応じてプリントヘッドと用紙の間隔を切り替えます。使用する用紙に合わせて切り替えてください。

プリントヘッド固定レバー
プリントヘッドを固定します。

重要
プリントヘッドを取り付けたら、このレバーを上げないでください。

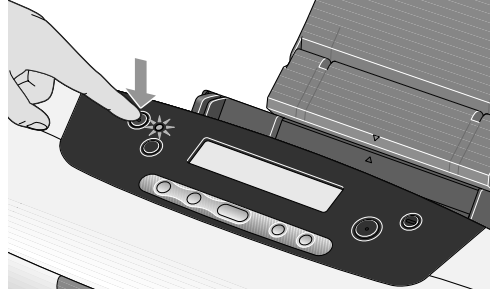
プリントヘッドホルダ
プリントヘッドを取り付けます。

プリンタを準備する

印刷を開始する前に、次の手順でプリンタの準備を行ってください。

プリンタの電源を入れる

1 プリンタの電源ボタンを押して電源を入れる

電源ランプが点滅後、点灯します。

2 コンピュータの電源を入れる

電源ランプがオレンジ色に点滅した場合は、「電源ランプがオレンジ色に点滅している」（P.47 ）を参照してください。

用紙をセットする

■ 使用できない用紙について

以下の用紙は使用しないでください。きれいに印刷できないだけでなく、紙づまりや故障の原因になります。また、A5 サイズより小さい用紙（はがき /L 判など）に印刷するときは、官製はがきより薄い紙、普通紙やメモ用紙を裁断した用紙を使用しないでください。

- 折れている / カールしている / しわがついている用紙
- 濡れている用紙
- 薄すぎる用紙（重さ 64 g/m^2 未満）
- 厚すぎる用紙（重さ 105 g/m^2 を超えるもの）　＊キヤノン純正紙以外
- 絵はがき
- 往復はがき
- 写真やステッカーを貼ったはがき
- ふたが二重になっている封筒
- ふたがシールになっている封筒
- 型押しやコーティングなどの加工された封筒
- 穴のあいている用紙（例 : ルーズリーフ）

■ 用紙のセット方法

用紙のセット方法について、普通紙を例に説明します。

- キヤノン専用紙の紹介については「専用紙を使ってみよう」（P.19 ）を参照してください。
- 封筒やキヤノン専用紙のセット方法については『プリンタ活用ガイド』を参照してください。

1 セットする用紙をそろえる

用紙がカールしているときは、逆向きに曲げてカールを直してから（表面が波状にならないように）セットしてください。

2 用紙をセットする準備

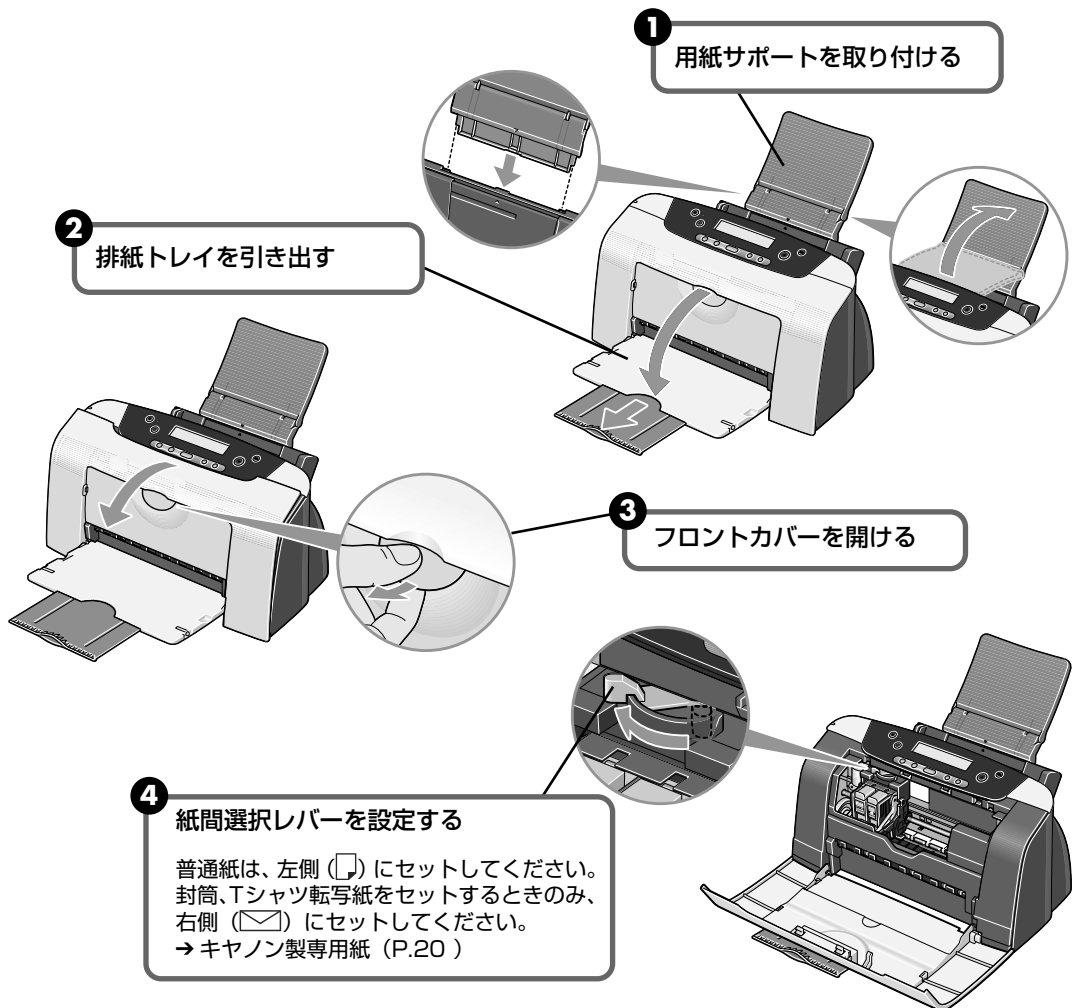
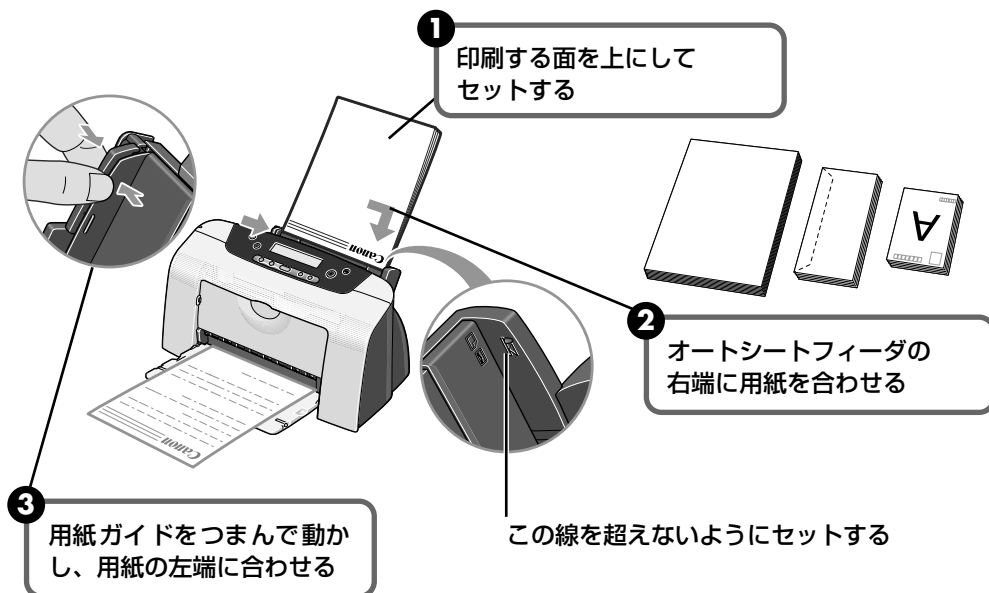
❶ 用紙サポートを取り付ける

❷ 排紙トレイを引き出す

❸ フロントカバーを開ける

❹ 紙間選択レバーを設定する

普通紙は、左側（ ）にセットしてください。
封筒、Tシャツ転写紙をセットするときのみ、右側（ ）にセットしてください。
➔ キヤノン製専用紙（P.20 ）

❺ フロントカバーを閉じる

3 用紙をセットする

参考

普通紙に印刷するときは

- 普通紙としては、複写機などで使用される一般的なコピー用紙や、キヤノン製カラー BJ 用普通紙 LC-301 やスーパーホワイトペーパー SW-101 が使用できます。

  用紙サイズ ［定型紙］ A4、B5、A5、レター、リーガル

  ［非定型紙］ 最小（横 90.0mm ×縦 120.0mm）、最大（横 215.9mm × 584.2mm）

  用紙の重さ 64 ～ 105g/m^2

- 普通紙は、75 g/m^2 で約 100 枚（高さ 10mm）までセットできます。ただし排紙トレイに 50 枚程度たまったら取り除くようにしてください。

はがきに印刷するときは

- 一般の官製はがき、インクジェット官製はがき、お年玉付き年賀はがきに印刷できます。ただし、往復はがきは使用できません。また、写真付きはがきやステッカーが貼ってあるはがきには印刷できません。
- はがきの両面に印刷するときは、通信面を印刷したあとに宛名面を印刷することをお勧めします。このとき、通信面の先端がめくれたり傷が付いたりする場合は、宛名面から印刷すると状態が改善することがあります。
- はがきは 40 枚までセットできます（プロフェッショナルフォトはがき、フォト光沢ハガキは 20 枚）。
- 印刷が終わったはがきは、重ならないように 1 枚ごとに排紙トレイから取り除いてください。
- また、はがきを持つときは、できるだけ端を持ち、インクが乾くまで印刷面に触らないでください。
- プリンタドライバの設定は、必ず［用紙の種類］でセットするはがきの種類を指定してください。

	通信面	宛名面
官製はがき	［はがき］	［はがき］
インクジェット官製はがき	［インクジェット官製葉書］	［はがき］
プロフェッショナルフォトはがき PH-101	［プロフォトペーパー］	［はがき］
フォト光沢ハガキ KH-201N	［光沢紙］	［はがき］
ハイグレードコートハガキ CH-201	［インクジェット官製葉書］	［はがき］

- 写真を印刷するときは、キヤノン製の写真専用紙のご使用をお勧めします。

  ➔ 専用紙を使ってみよう（P.19 ）

文書を印刷してみよう

ここでは、文書を印刷する操作を例に、印刷の基本的な操作手順について説明します。

Windows

ご使用のアプリケーションソフトにより、表示される画面が異なる場合があります。
なお、本書では Windows XP をご使用の場合に表示される画面を基本に説明します。

1 プリンタの準備をする → P.9

2 原稿を作成する、または印刷するファイルを開く

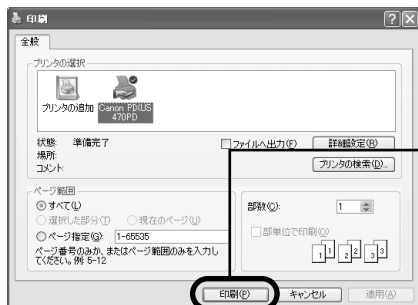
3 プリンタドライバの設定画面を開く

❶ アプリケーションソフトの［ファイル］メニューから［印刷］を選びます。
［印刷］画面が表示されます。

● Windows 2000 をご使用の場合は、アプリケーションソフトの［ファイル］メニューから［印刷］を選ぶと、［印刷］画面に［基本設定］タブが表示されます。［基本設定］タブをクリックしてください。

4 印刷に必要な設定をする

- 用紙サイズを確認するときは、［ページ設定］タブをクリックします。アプリケーションソフトで設定したサイズと違っている場合は、同じサイズに設定してください。
- プリンタドライバ機能の設定方法については、『プリンタ活用ガイド』やヘルプを参照してください。
- ［印刷前にプレビューを表示］をクリックしてチェックマークを付けると、プレビュー画面で印刷結果を確認することができます。なお、アプリケーションソフトによっては、プレビューを表示できないものもあります。

5 印刷を開始する

印刷中に［印刷中止］ボタンを押すと、印刷を中止することができます。

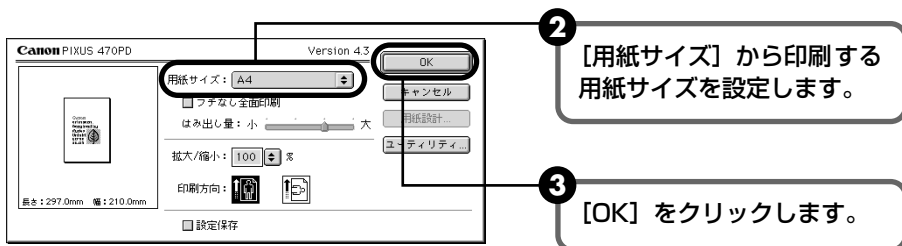
Macintosh

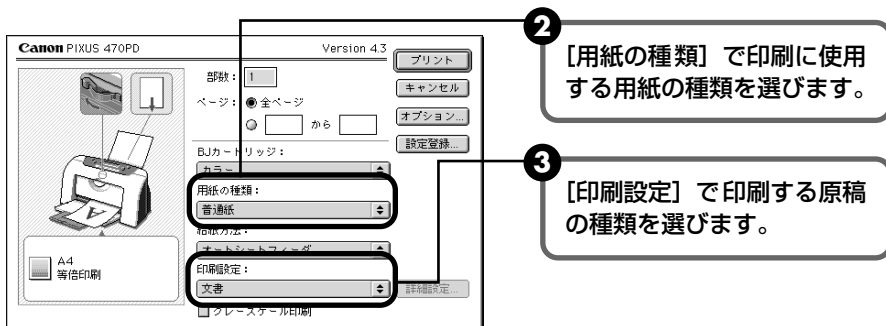
表示される画面は、ご使用のアプリケーションソフトにより異なります。
なお、本書では、Mac OS 9 をご使用の場合に表示される画面を基本に説明しています。

1 プリンタの準備をする → P.9

2 原稿を作成する、または印刷するファイルを開く

3 用紙サイズを設定する

❶ アプリケーションソフトの［ファイル］メニューから［用紙設定］を選びます。
［用紙設定］ダイアログが表示されます。

4 印刷に必要な設定をして印刷する

❶ アプリケーションソフトの［ファイル］メニューから［プリント］を選びます。
［プリント］ダイアログが表示されます。

❹ ［プリント］をクリックします。
印刷が開始されます。

● ［印刷設定］から印刷する原稿の種類を選択すると、［用紙の種類］で設定した用紙の特性に合わせた印刷品位や色で印刷できます。

文書	文字中心の原稿を印刷するときに選びます。
グラフィックス	イラストやグラフなど色の境界線がハッキリした原稿を印刷するときに選びます。
写真	写真やグラデーションを多用したイラストを印刷するときに選びます。
マニュアル	選択後、［詳細設定］をクリックすると［詳細設定］ダイアログが表示されます。［詳細設定］ダイアログでは、印刷品位や色に関する詳細な設定を行なうことができます。

● プリンタドライバ機能の設定方法については、『プリンタ活用ガイド』やヘルプを参照してください。
● 印刷中に［印刷中止］ボタンを押すと、印刷を中止することができます。

写真を印刷してみよう

付属の Easy-PhotoPrint を使用すると、デジタルカメラで撮った写真を、簡単な操作でフチなし全面印刷できます。

Easy-PhotoPrint は、Exif Print（Exif 2.2）に対応しており、Exif 対応のデジタルカメラで撮った写真を、撮影時のカメラの情報を活かして最適化し、よりきれいな写真に仕上げることができます。

- 操作を行う前に、付属の「プリンタソフトウェア CD-ROM」を使用して、Easy-PhotoPrint をインストールしてください。
  インストール方法は、『かんたんスタートガイド』を参照してください。
- ここでは、Easy-PhotoPrint を使用してフチなし全面印刷する操作方法についてのみ説明します。詳細な設定方法や注意事項、その他の機能については『アプリケーションガイド』を参照してください。

フチなし全面印刷できる用紙について

フチなし全面印刷に対応している用紙は、プロフェッショナルフォトペーパー PR-101（A4、L 判、2L 判）、スーパーフォトペーパー SP-101（A4、L 判、2L 判、パノラマ）、マットフォトペーパー MP-101（A4、L 判）、フォト光沢紙 GP-301（A4）、プロフェッショナルフォトはがき PH-101、フォト光沢ハガキ KH-201N、インクジェット官製はがき、官製はがきです。

Windows

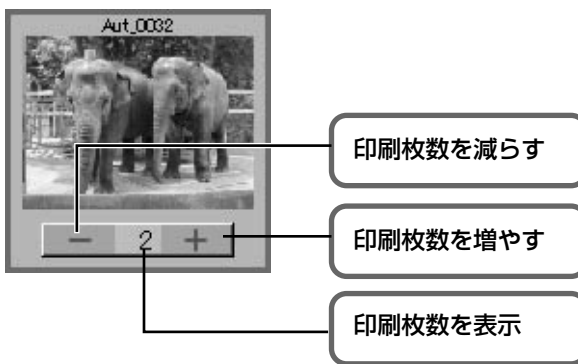
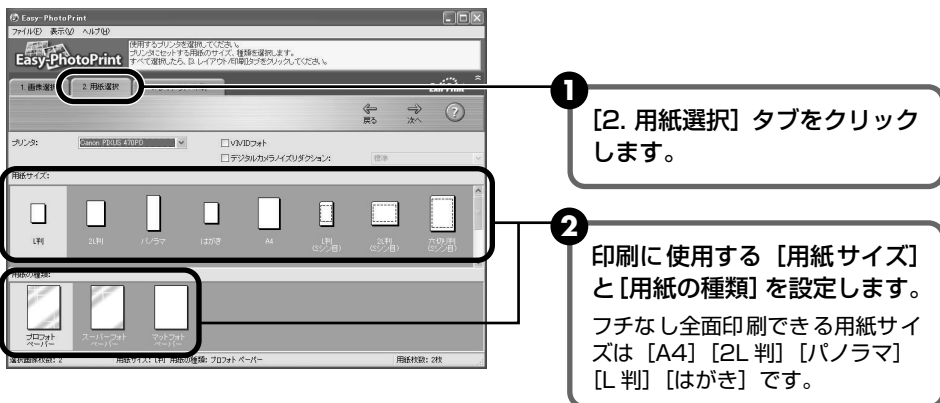
1 Easy-PhotoPrint を開始する

❶ 印刷する写真を、コンピュータのハードディスク内のフォルダに保存します。

ここでは、コンピュータのハードディスク内のフォルダに保存した写真を印刷する方法について説明します。

❷ ［スタート］メニューから［すべてのプログラム］（または［プログラム］）を選び、［Canon Utilities］-［Easy-PhotoPrint］-［Easy-PhotoPrint］の順に選びます。
［1. 画像選択］が表示されます。

2 印刷する画像を選ぶ

❶ フォルダウィンドウから印刷したい写真が保存されているフォルダを選びます。
選んだフォルダに保存されている写真が表示されます。

❷ 印刷したい写真の下にある［＋］ボタンをクリックして、印刷する枚数を指定します。

3 印刷する用紙を選ぶ

4 レイアウトを指定して印刷する

❸ [2. 用紙選択] で指定した用紙をプリンタにセットします。

❹ [印刷] ボタンをクリックします。
指定した写真がフチなし全面印刷で印刷されます。

Macintosh

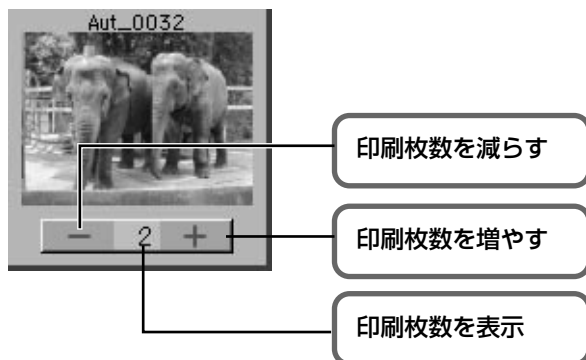
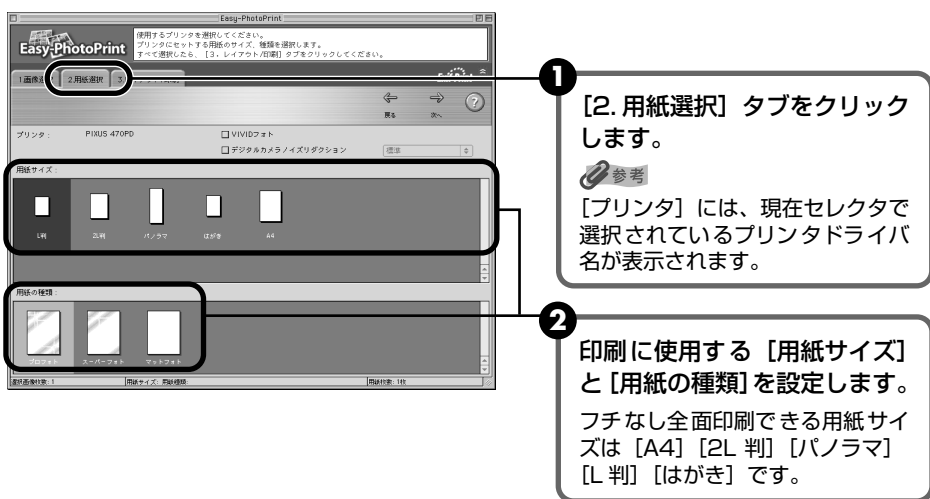
1 Easy-PhotoPrint を開始する

❶ 印刷する写真を、コンピュータのハードディスク内のフォルダに保存します。

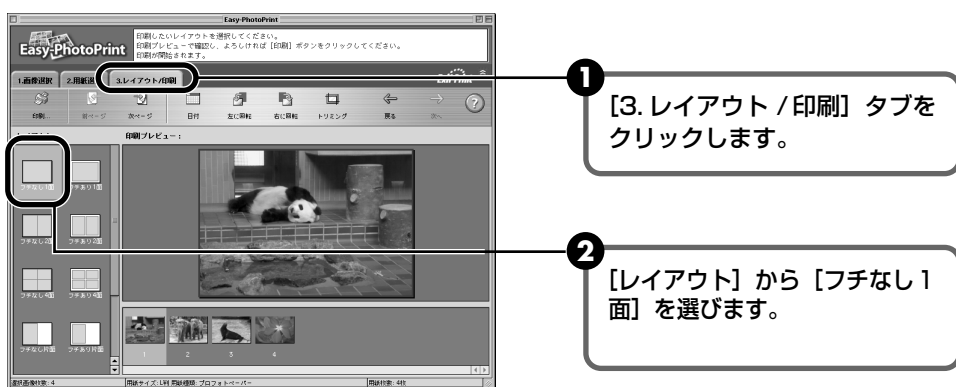
ここでは、コンピュータのハードディスク内のフォルダに保存した写真を印刷する方法について説明します。

❷ インストール先の [Easy-PhotoPrint] フォルダから [Easy-PhotoPrint] アイコンをダブルクリックします。

2 印刷する画像を選ぶ

❶ フォルダウィンドウから印刷したい写真が保存されているフォルダを選びます。
フォルダに保存されている写真が表示されます。

❷ 印刷したい写真の下にある［＋］ボタンをクリックして、印刷する枚数を指定します。

3 印刷する用紙を選ぶ

4 レイアウトを指定して印刷する

❸ ［2. 用紙選択］で指定した用紙をプリンタにセットします。

❹ ［印刷］ボタンをクリックします。
指定した写真がフチなし全面印刷で印刷されます。

専用紙を使ってみよう

印刷に適した用紙を選ぶ

■ 写真を印刷するには

- プロフェッショナルフォトペーパー
- プロフェッショナルフォトカード
- スーパーフォトペーパー
- マットフォトペーパー
- フォト光沢紙
- 高品位専用紙

■ ビジネス文書を印刷するには

- 高品位専用紙
- OHP フィルム

■ オリジナルグッズを作るには

- T シャツ転写紙

■ 年賀状、挨拶状を印刷するには

- プロフェッショナルフォトはがき
- フォト光沢ハガキ

キヤノン製専用紙

キヤノン製専用紙を一覧表にまとめました。

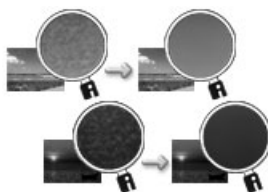
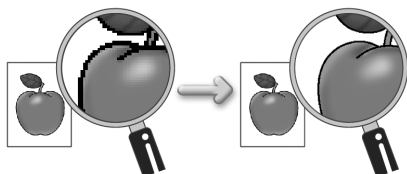
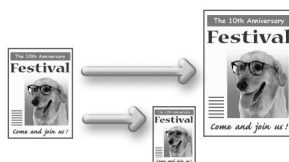
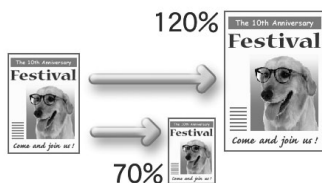
用紙の名称	型番	積載枚数	紙間選択レバーの位置	プリンタドライバの設定［用紙の種類］
カラー BJ 用普通紙	LC-301 A4	約 100 枚	左	普通紙
スーパーホワイトペーパー	SW-101 A4	約 100 枚	左	
プロフェッショナルフォトペーパー	PR-101 A4 PR-101 L PR-101 2L	10 枚 *1 20 枚 10 枚	左	プロフォトペーパー
プロフェッショナルフォトはがき	PH-101	20 枚	左	プロフォトペーパー（通信面） はがき（宛名面）
スーパーフォトペーパー	SP-101 A4 SP-101 L SP-101 2L SP-101 パノラマ	10 枚 *1 20 枚 10 枚 10 枚 *2	左	スーパーフォトペーパー
プロフェッショナルフォトカード	PC-101 L PC-101 2L PC-101 D PC-101 W PC-101 C	20 枚 10 枚 10 枚 10 枚 20 枚	左	*3
マットフォトペーパー	MP-101 A4 MP-101 L	10 枚 20 枚	左	マットフォトペーパー
フォト光沢紙	GP-301 A4	10 枚	左	光沢紙
フォト光沢ハガキ	KH-201N	20 枚	左	光沢紙（通信面） はがき（宛名面）
高品位専用紙	HR-101S A4	約 80 枚	左	高品位専用紙
T シャツ転写紙	TR-201	1 枚	右	T シャツ転写紙
OHP フィルム	CF-102	30 枚	左	OHP フィルム

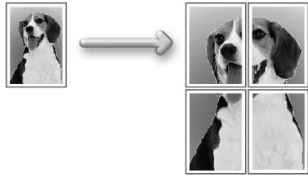
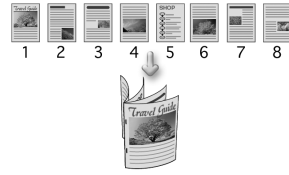
- 用紙について、詳しくは『プリンタ活用ガイド』を参照してください。
- *1 用紙がうまく送れない場合、用紙が貼り付くのを防ぐため、オートシートフィーダにセットする際は、1 枚ずつはがして必要枚数（最大 10 枚）をセットしてください。
- *2 印刷したパノラマ用紙が、うまく排紙されない場合があります。
  あらかじめ排紙トレイに A4 サイズの用紙を敷いてください。
- *3 プロフェッショナルフォトカードに印刷するときは、CD-ROM に入っているアプリケーションソフトを使うと、印刷の設定が簡単にできます。
  アプリケーションソフトの使いかたについては、『アプリケーションガイド』を参照してください。

便利な機能を使ってみよう

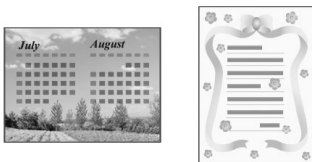
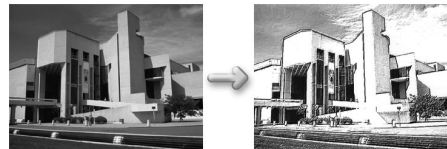
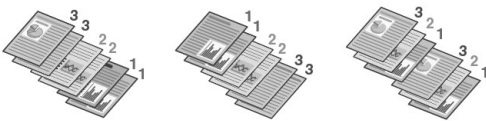
プリンタドライバを使いこなすことで、プリンタのいろいろな機能を活用することができます。プリンタドライバには、以下のような機能があります。

詳しい操作方法については、『プリンタ活用ガイド』を参照してください。

➔ フチを付けずに用紙の全面に印刷したい

➔ デジタルカメラで撮った写真のノイズを減らして印刷したい

➔ 画像の輪郭をなめらかに印刷したい

➔ 用紙サイズに合わせて自動的に拡大／縮小印刷したい

➔ 拡大／縮小率を設定して印刷したい

➔ １枚の用紙に複数ページを縮小して印刷したい

➔ １ページの原稿を指定枚数に拡大して印刷したい

➔ 複数ページの原稿を冊子に綴じられるように印刷したい

➔ 両面に印刷したい

➔ スタンプを印刷したい

➔ 背景に模様を付けて印刷したい

➔ イラスト風に印刷したい

➔ 印刷する順番を変えたい

プリンタドライバの開きかた

プリンタドライバの設定画面を表示する

プリンタドライバの設定画面は、お使いのアプリケーションソフトから表示させたり、Windows のスタートメニューから表示させたりできます。

このマニュアルでは、おもに Windows XP における操作方法を説明しています。お使いのシステムによって、操作方法が異なる場合があります。

■ プリンタドライバの設定画面をアプリケーションソフトから開く

印刷する前に印刷設定を行う場合、この方法を使います。

お使いのアプリケーションソフトによって、操作方法が若干異なる場合があります。ここでは、一般的な手順を説明します。

1 お使いのアプリケーションソフトで、印刷を実行するコマンドを選ぶ

一般的に、[ファイル] メニューから [印刷] を選ぶと、[印刷] ダイアログボックスを開くことができます。

2 [Canon PIXUS 470PD] が選ばれていることを確認し、[詳細設定]（または [プロパティ]）ボタンをクリックする

プリンタドライバの設定画面が表示されます。

お使いのアプリケーションソフトによっては、コマンド名やメニュー名が異なったり、手順が多い場合があります。詳しい操作方法については、お使いのアプリケーションソフトの使用説明書を参照してください。

■ プリンタドライバの設定画面をスタートメニューから開く

プリントヘッドのヘッドクリーニングなど、プリンタのメンテナンス操作を行う場合や、すべてのアプリケーションソフトに共通する印刷設定を行う場合、この方法を使います。

プリンタドライバの設定画面をスタートメニューから開くと、[詳細] シートなど、Windows の機能に関するシートが表示されます。それらのシートは、アプリケーションソフトから開いたときには表示されません。Windows の機能に関するシートについては、Windows の使用説明書を参照してください。

1 [スタート] ボタンをクリックし、[コントロールパネル] → [プリンタとその他のハードウェア] → [プリンタと FAX] の順にクリックする

Windows XP 以外をお使いの場合は、[スタート] ボタンをクリックし、[設定] → [プリンタ] の順にクリックします。

2 [Canon PIXUS 470PD] アイコンを選ぶ

3 [ファイル] メニューを開き、[印刷設定] (または [プロパティ]) を選ぶ

プリンタドライバの設定画面が表示されます。

CD-ROM に入っている アプリケーションソフトについて

プリンタソフトウェア CD-ROM には、デジタルカメラで撮った写真を編集したり、簡単な操作でフチなし全面印刷が行えるアプリケーションソフトが入っています。用途に応じてご利用ください。

参考

- 各アプリケーションソフトのインストール方法については、『かんたんスタートガイド』を参照してください。
- 各アプリケーションソフトの詳しい操作方法については、プリンタソフトウエア CD-ROM に入っている『アプリケーションガイド』を参照してください。

■ **Easy-PhotoPrint（Windows/Macintosh）**
デジタルカメラで撮った写真と用紙を選ぶだけで、簡単にフチなし全面印刷ができます。写真をすぐに印刷したい方にお勧めです。トリミングや画像の回転などの簡単な編集も OK！ Exif Print 対応。

■ **3D-PhotoPrint（Windows/Macintosh）**
デジタルカメラで撮った写真を編集し、印刷してオプションの 3D フォトフレームを通して見ると、迫力ある立体写真のできあがり！

■ **ZoomBrowser EX/PhotoRecord（Windows）**
デジタルカメラで撮った写真をコンピュータに取り込み、フォルダごとに収納。アルバムを作る方にお勧めです。写真の加工、キャプションや飾り付け、移動やコピー操作も簡単！

■ **ImageBrowser（Macintosh）**
デジタルカメラで撮った写真をコンピュータに取り込み、簡単な操作でインデックス印刷やフチなし全面印刷ができます。写真の加工やキャプションも OK！ Exif Print 対応。

■ **Movie-PhotoPrint（Windows/Macintosh）**
デジタルカメラやデジタルビデオで撮影した動画を、45 枚の連続写真にして印刷します。パラパラめくればパラパラマンガの出来上がり。投球フォームやゴルフのスイングチェックに最適！

■ **PhotoStitch（Windows/Macintosh）**
複数枚に分割して撮影した写真を、パノラマ画像に合成します。
360 度に展開する広大な風景も、1 枚のパノラマ写真に！

■ **Easy-WebPrint (Windows)**
Internet Explorer 上に表示されている Web ページや『プリンタ活用ガイド』（HTML マニュアル）を、簡単な操作で用紙サイズに合わせて縮小し、右端が欠けることなく印刷できます。また、1 枚の用紙に複数のコラムを自動的にレイアウトして印刷することもできます。このアプリケーションは、インストールすると自動的に Internet Explorer のツールバーに追加されます。

印刷にかすれやむらがあるときは

印刷結果がかすれたり、色が正しく印刷されないときには、インクがなくなっているか、プリントヘッドのノズルが目づまりしている可能性があります。以下の手順でお手入れを行ってください。

Step 1
ノズルチェックパターンの印刷 → P.27

パターンが欠けている場合

Step 2
プリントヘッドのクリーニング → P.29

改善されない場合

Step 3
ヘッドリフレッシング → P.31

それでも改善されない場合

Step 4
インクタンクの交換 → P.36

パターンに縦すじが入っている場合

Step 2
プリントヘッド位置の調整 → P.33

インクタンクを交換しても症状が改善されない場合は、プリントヘッドが故障している可能性があります。修理受付窓口にご連絡ください。

ノズルチェックパターンを印刷する

プリントヘッドのノズルからインクが正しく出ているか、またプリントヘッドの位置がずれていないかを確認するために、ノズルチェックパターンを印刷します。

参考

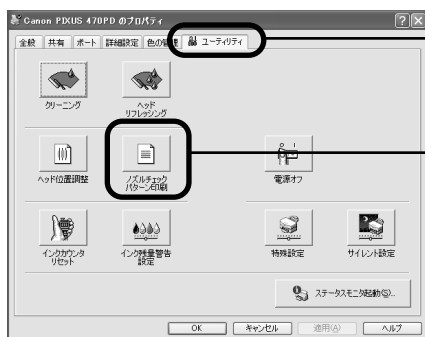
ノズルチェックパターンは、プリンタのリセットボタンを押して印刷することもできます。
① プリンタの電源が入っていることを確認して、A4 サイズの普通紙をセットします。
② リセットボタンを押し続け、電源ランプが 2 回点滅したときに離します。

ノズルチェックパターンを印刷する

Windows

1 プリンタの電源を入れ、A4 サイズの用紙をセットする

2 プリンタドライバの設定画面を表示する ➔ P.23

3 ノズルチェックパターンを印刷する

❸ メッセージを確認して、[OK] をクリックします。
ノズルチェックパターンが印刷されます。

確認メッセージが表示されたら、[OK] をクリックします。

❹ ノズルチェックパターンを確認します。➔ P.28

お手入れ

Macintosh

1 プリンタの電源を入れ、A4 サイズの用紙をセットする

2 ［ユーティリティ］ダイアログを表示する

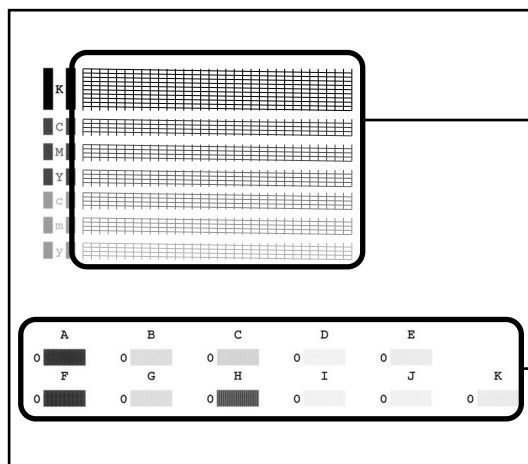
❶ ［ファイル］メニューから［用紙設定］を選びます。

❷ ［ユーティリティ］をクリックします。

3 ノズルチェックパターンを印刷する

❸ メッセージを確認して、［OK］をクリックします。
ノズルチェックパターンが印刷されます。

❹ ノズルチェックパターンを確認します。

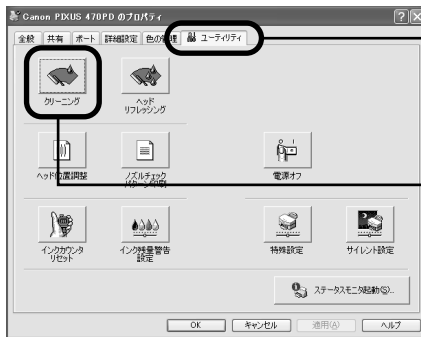
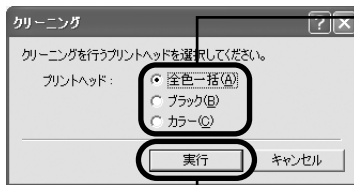
ノズルチェックパターンを確認する

プリントヘッドをクリーニングする

ノズルチェックパターンを印刷してノズルが詰まっていると思われる場合は、プリントヘッドをクリーニングしてください。ただし、プリントヘッドをクリーニングするとインクを消耗します。必要な場合のみ行ってください。

参考

プリントヘッドのクリーニングは、プリンタのリセットボタンを押して行うこともできます。
① プリンタの電源が入っていることを確認します。
② リセットボタンを押し続け、電源ランプが 1 回点滅したときに離します。

Windows

1 プリンタの電源を入れる

2 プリンタドライバの設定画面を表示する ➔ P.23

3 プリントヘッドをクリーニングする

❺ 確認メッセージが表示されたら［OK］をクリックします。
電源ランプが点滅するとプリントヘッドのクリーニングが開始されます。
クリーニングが終了するまで、ほかの操作を行わないでください。終了まで約 40～50 秒かかります。

❻ ヘッドクリーニング終了後の操作を行います。➔ P.30 の 参考

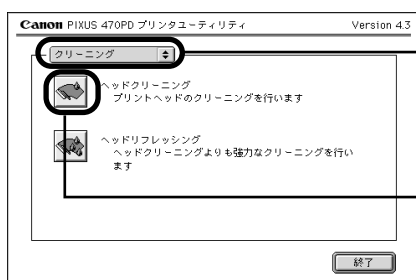
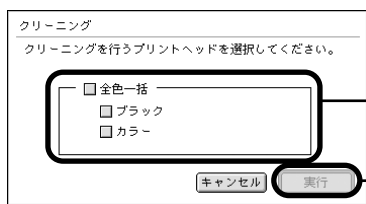
Macintosh

1 プリンタの電源を入れる

2 ［ユーティリティ］ダイアログを表示する

❶ ［ファイル］メニューから［用紙設定］を選びます。

❷ ［ユーティリティ］をクリックします。

3 プリントヘッドをクリーニングする

❺ 確認メッセージが表示されたら［OK］をクリックします。
電源ランプが点滅するとプリントヘッドのクリーニングが開始されます。
クリーニングが終了するまで、ほかの操作を行わないでください。終了まで約 40～50 秒かかります。

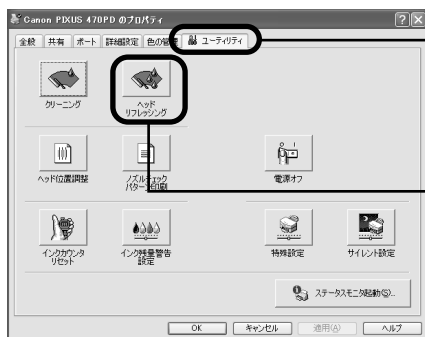
ヘッドクリーニング終了後の操作について

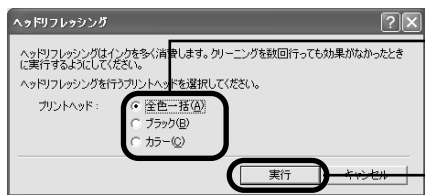
① ノズルチェックパターンを印刷してプリントヘッドの状態を確認します。➔ P.27
② 改善されないときは、ヘッドリフレッシングを行います。➔ P.31

プリントヘッドをリフレッシングする

プリントヘッドのクリーニングを行っても効果がない場合は、ヘッドリフレッシングを行ってください。ヘッドリフレッシングは、通常のクリーニングよりインクを消耗します。必要な場合のみ行ってください。

Windows

1 プリンタの電源を入れる

2 プリンタドライバの設定画面を表示する ➔ P.23

3 プリントヘッドをリフレッシングする

❺ 確認メッセージが表示されたら［OK］をクリックします。
電源ランプが点滅するとプリントヘッドのリフレッシングが開始されます。
リフレッシングが終了するまで、ほかの操作を行わないでください。終了まで約 1 分かかります。

❻ ヘッドリフレッシング終了後の操作を行います。➔ P.32 の 参考

お手入れ

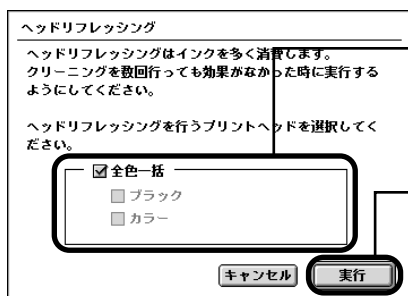
Macintosh

1 プリンタの電源を入れる

2 ［ユーティリティ］ダイアログを表示する

❶ ［ファイル］メニューから［用紙設定］を選びます。

❷ ［ユーティリティ］をクリックします。

3 プリントヘッドをリフレッシングする

❺ 確認メッセージが表示されたら［OK］をクリックします。
電源ランプが点滅するとプリントヘッドのリフレッシングが開始されます。
リフレッシングが終了するまで、ほかの操作を行わないでください。終了まで約 1 分かかります。

ヘッドリフレッシング終了後の操作について

① ノズルチェックパターンを印刷してプリントヘッドの状態を確認します。➔ P.27
② 改善されないときは、もう一度ヘッドリフレッシングを行います。➔ P.31
③ それでも改善されないときは、インクがなくなっている可能性があります。
インクタンクを交換してください。➔ P.36
④ それでも改善されない場合は、プリントヘッドが故障している可能性があります。修理受付窓口にご連絡ください。

プリントヘッド位置を調整する

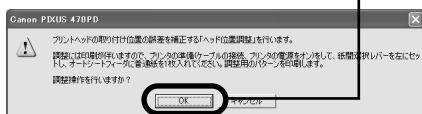
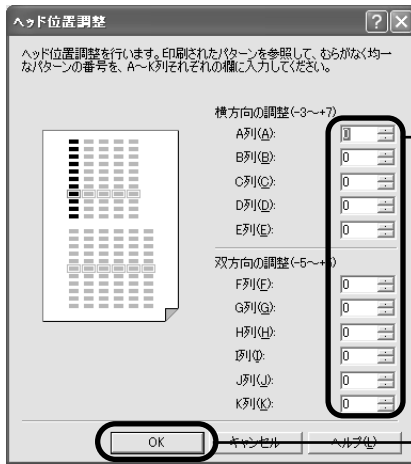
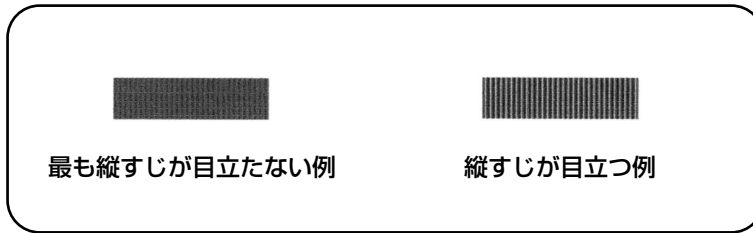
罫線のずれなど、プリントヘッド位置のずれが確認されたときには、プリントヘッド位置を調整します。

Windows

1　プリンタの電源を入れ、A4 サイズの用紙をセットする

紙間選択レバーは、普通紙側（左側）に設定してください。➔ P.10

2　プリンタドライバの設定画面を表示する ➔ P.23

3　プリントヘッド位置調整パターンを印刷する

4 プリントヘッド位置を設定する

最も縦すじが目立たない例　　縦すじが目立つ例

❸ 完了のメッセージが表示されたら、[OK]をクリックします。

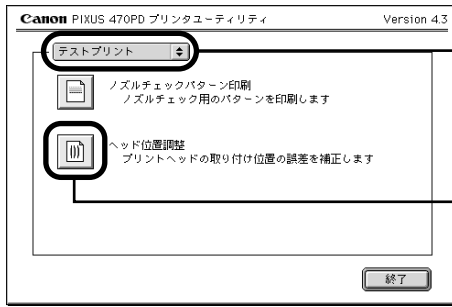
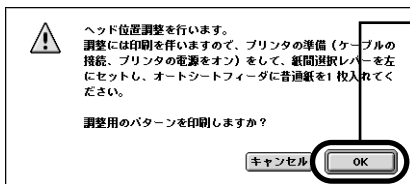
Macintosh

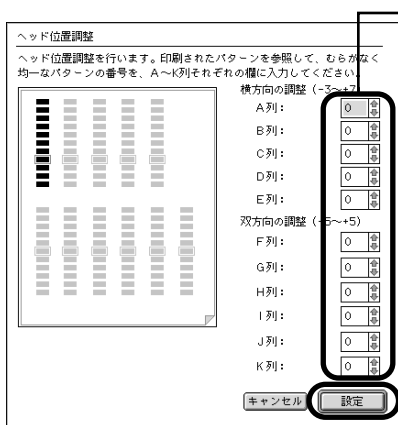
1 プリンタの電源を入れ、A4 サイズの用紙をセットする

2 [ユーティリティ]ダイアログを表示する

❶ [ファイル]メニューから[用紙設定]を選びます。

❷ [ユーティリティ]をクリックします。

3 プリントヘッド位置調整パターンを印刷する

4 プリントヘッド位置を設定する

お手入れ

インクタンクを交換する

インクがなくなったときは、インクタンクを交換してください。インクタンクを交換するときは、型番や取り付け位置を間違えると正しく印刷できません。本プリンタでは、以下のインクタンクを使用しています。

- ブラックインクタンク：BCI-24 Black
- カラーインクタンク　：BCI-24 Color

交換の操作

インクタンクのインクがなくなったときは、次の手順でインクを交換します。

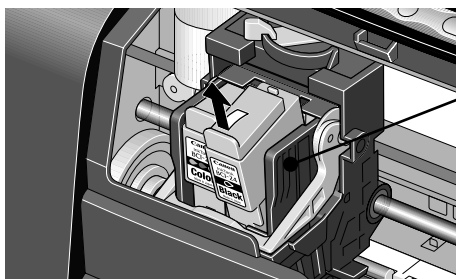
重要

インクの取り扱いについて

- 最適な印刷品質を保つため、キヤノン製の指定インクタンクのご使用をお勧めします。
  また、インクのみの詰め替えはお勧めできません。
- インクタンクの交換はすみやかに行い、インクタンクを取り外した状態で放置しないでください。
- 交換用インクタンクは新品のものを装着してください。インクを消耗しているものを装着すると、ノズルが詰まる原因になります。また、インク交換時期を正しくお知らせできません。
- インクの品質を維持するため、インクタンクは購入後 1 年以内に使い切るようにしてください。また、プリンタに取り付けてから 6ヵ月を目安に使い切ってください。
- インクタンクを包装している袋は、お使いになる直前まで開封しないでください。開封したインクタンクは 6ヵ月以内に使い切るようにしてください。
- 印刷後の用紙にぬれた手で触ったり、水などをこぼさないようにしてください。インクがにじむことがあります。
- 黒のみの文書やグレースケール印刷を指定した場合でも、各色のインクが使われる可能性があります。
  また、プリンタの性能を維持するために行うクリーニングやヘッドリフレッシングでも、各色のインクが使われます。
  インクがなくなった場合は、すみやかに新しいインクタンクに交換してください。

1 プリンタの電源が入っていることを確認し、フロントカバーを開ける

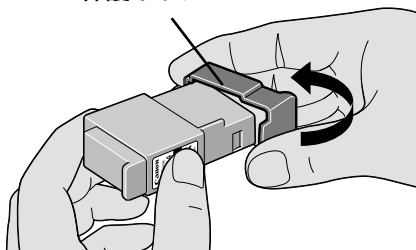
プリントヘッドが交換位置に移動します。

2 インクのなくなったインクタンクを取り外す

プリントヘッドは取り外しません

重要

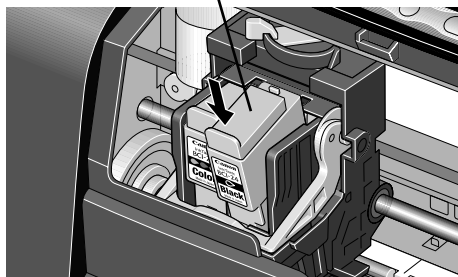
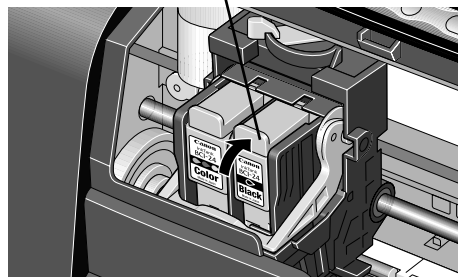
- 衣服や周囲を汚さないよう、インクタンクの取り扱いには注意してください。
- 空になったインクタンクは、地域の条例にしたがって捨ててください。

3 インクタンクを準備する

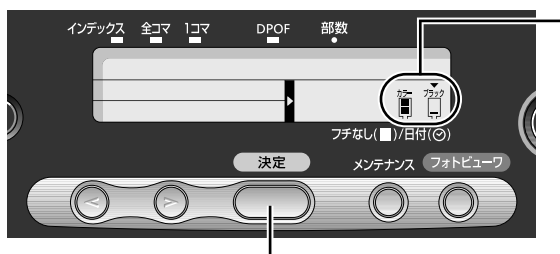
新しいインクタンクを袋から出し、オレンジ色の保護キャップを、取り外します。
取り外した保護キャップはすぐに捨ててください。

重要

- 取り外した保護キャップは、再装着しないでください。地域の条例にしたがって捨ててください。
- 保護キャップを取り外したあと、インク出口に手を触れないでください。インクが正しく供給されなくなる場合があります。

4 インクタンクを取り付ける

❶ 新しいインクタンクを斜めに差し込みます。

❷ インクタンク上部を奥側へ押して、インクタンクを固定します。

「カチッ」という音がするまで、しっかり押してください

5 インクカウンタをリセットする

インクタンクを交換したときには、フロントカバーを開けた状態で、必ずインクカウンタをリセットしてください。インクカウンタをリセットすることで、インク残量警告が正しく表示されます。➔ P.39

❶ ＜＞（カーソルボタン）を押し、交換したインクタンクに▼を合わせます。

❷ [決定] ボタンを押します。

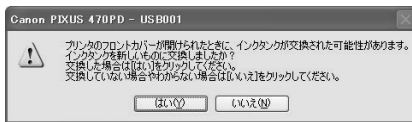
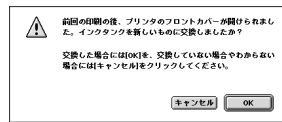
▼のインクタンクが満タンの表示に変わり、インクカウンタがリセットされます。

ブラックインクタンクとカラーインクタンクの両方を交換した場合には、カーソルボタンを押して両方のインクタンクの上に▼を表示させてから［決定］ボタンを押してください。

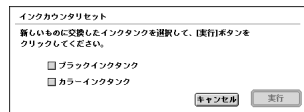
6 フロントカバーを閉める

インク交換の確認メッセージが表示されたときには

上記の操作でインクカウンタをリセットしなかったときには、印刷を開始するとインクタンク交換の確認メッセージが表示されます。インクタンクを交換したときには、次の手順にしたがってインクカウンタをリセットしてください。

① メッセージを確認し、[はい]（または［OK］）をクリックする
新しいインクタンクに交換したときに［いいえ］（または［キャンセル］）をクリックしていまうと、インク残量が正しく機能しません。そのときは、プリンタドライバからインクカウンタをリセットしてください。

② 交換したインクタンクを選び、[OK]（または［実行］）をクリックする
ブラックとカラーの両方のインクタンクを交換した場合は、[ブラックインクタンク]［カラーインクタンク］両方にチェックマークを付けてください。

Windows

Macintosh

プリンタドライバの設定画面からインクカウンタをリセットするには

Windows

① プリンタの設定画面を開き (➔ P.23)、[ユーティリティ］タブをクリックする
② [ユーティリティ］シートから［インクカウンタリセット］をクリックする
操作 ❷ の画面が表示されます。
③ 新しくセットしたインクタンクを選んで、[OK］をクリックする

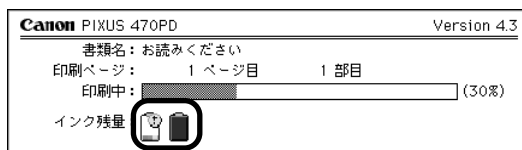
Macintosh

① [ファイル］メニューから［用紙設定］を選ぶ
② [ユーティリティ］をクリックし、[ユーティリティ］ダイアログボックスを開く
③ メニューから［インク残量設定］を選ぶ
④ [インクカウンタリセット］をクリックする
操作 ❷ の画面が表示されます。
⑤ 新しくセットしたインクタンクを選んで、[実行］をクリックする

インク残量警告とは

インク残量警告は、インクカウンタがインクの使用量をカウントし、印刷中にインクが少なくなったことを知らせてくれる機能です。

ただし、インクカウンタは、実際のインク残量に関係なく、リセットされた時点を満杯とみなして残量をカウントし始めます。新しいインクタンクを取り付けたときには、必ずインクカウンタをリセットしてください。リセットすることでインク残量警告が正しく表示されます。

■ インク残量警告が表示されたときには

［！］が表示されているインクタンクは、インク残量が少なくなっています。

新しいインクタンクをご用意ください。

Macintosh

バックグランド印刷を［オン］にしているときは、BJ プリントモニタにインク残量警告が表示されます。BJ プリントモニタの詳細については『プリンタ活用ガイド』を参照してください。

■ インク残量警告を正しく表示させるための注意

- 新しいインクタンクに交換したら、必ずインクカウンタをリセットしてください
  新しいインクタンクに交換したのにインクカウンタをリセットしないと、実際のインク残量は満杯なのにインクカウンタは満杯にならないため、インク残量警告が正しく表示できません。

- 使いかけのインクをセットした状態で、インクカウンタをリセットしないでください
  使いかけのインクをセットした状態で、インクカウンタをリセットすると、実際のインク残量は満杯でないのにインクカウンタが満杯に戻るため、インク残量警告が正しく表示できません。

新しいインクタンクに交換したのにインクカウンタをリセットしなかったときには、次回、新しいインクタンクに交換し、インクカウンタをリセットするまで、インク残量警告は正しく表示されません。
詳しくは「インクタンクに？マークが表示される」（➔ P.50）を参照してください。

お手入れ

使用済みインクタンク回収のお願い

キヤノンでは、資源の再利用のために、使用済みインクタンク、BJ カートリッジの回収を推進しています。

この回収活動は、お客様のご協力によって成り立っております。

つきましては、“キヤノンによる環境保全と資源の有効利用”の取り組みの主旨にご賛同いただき、回収にご協力いただける場合には、ご使用済みとなったインクタンク、BJ カートリッジを、お近くの回収窓口までお持ちくださいますようお願いいたします。

キヤノン販売ではご販売店の協力の下、全国に 2000 拠点をこえる回収窓口をご用意いたしております。

また回収窓口に店頭用カートリッジ回収スタンドの設置を順次進めております。

回収窓口につきましては、下記のキヤノンのホームページ上で確認いただけます。

キヤノンサポートページ　canon.jp/support

事情により、回収窓口にお持ちになれない場合は、使用済みインクタンク、BJ カートリッジをビニール袋などに入れ、地域の条例に従い処分してください。

困ったときには

プリンタを使用中にトラブルが発生したときの対処方法について説明します。

ここでは、発生しやすいトラブルを中心に説明します。該当するトラブルが見つからないときには『プリンタ活用ガイド』を参照してください。
操作パネルにエラーが表示されたり、デジタルカメラからうまく印刷できないときには、付属の『ダイレクトプリントガイド』を参照してください。

Windows

エラーが発生したときは

印刷中に用紙がなくなったり、紙づまりなどのトラブルが発生すると、自動的に BJ ステータスモニタが表示されます。BJ ステータスモニタが表示された場合には、［プリンタ情報］に表示されている対処方法にしたがって操作してください。
また、ご使用の環境により BJ ステータスモニタ以外の画面が表示された場合は、メッセージにしたがって対処してください。

Windows Me/ Windows 98 をご使用の場合は、BJ ステータスモニタに［ガイド］タブが表示されます。［プリンタ情報］に表示されているエラー内容を確認後、［ガイド］タブをクリックし、メッセージにしたがって対処してください。

◆プリンタドライバがインストールできない

原因	対処方法
手順通りにインストールしていない	『かんたんスタートガイド』の手順にしたがってインストールしてください。正しい手順で操作していない場合は、インストールをやり直してください。 Windows　エラーが発生してインストーラが強制終了した場合は、コンピュータを再起動して再インストールしてください。
ほかのアプリケーションソフトを起動している	ほかのアプリケーションソフトをすべて終了させてから、もう一度インストールしてください。
インストール用の CD-ROM が自動的に起動しない	Windows　[スタート] から [マイコンピュータ] を選び、開いたウィンドウにある CD-ROM のアイコンをダブルクリックします。 Windows XP 以外をご使用の場合は、[マイコンピュータ] アイコンをダブルクリックし、開いたウィンドウにある CD-ROM のアイコンをダブルクリックします。 Macintosh　画面上に表示された CD-ROM のアイコンをダブルクリックします。
インストール用 CD-ROM に異常がある	インストール用 CD-ROM に異常がある場合は、ご相談窓口にご相談ください。 Windows　Windows のエクスプローラで、CD-ROM が読めるかどうか確認してください。 Macintosh　CD-ROM をセットしたときに、CD-ROM のアイコンが表示されるかどうか再度確認してください。
Windows インストールの途中で先の画面に進めなくなった	[プリンタの接続先] 画面から先に進めなくなった場合は、次の操作にしたがってインストールをやり直してください。 ① [キャンセル] をクリックする ② [インストールの終了]画面で、[OK] をクリックする ③ [終了] をクリックし、CD-ROM を取り出す ④ プリンタの電源を切る ⑤ コンピュータを再起動する ⑥『かんたんスタートガイド』の説明にしたがって、プリンタドライバをもう一度インストールする

◆印刷結果に満足できない

最後まで印刷できない

原因	対処方法
用紙サイズの設定が印刷する用紙にあっていない	アプリケーションソフトの用紙サイズを確認してください。 次に、プリンタドライバの［ページ設定］シート（Windows）、または［用紙設定］ダイアログ（Macintosh）で［用紙サイズ］の設定を確認し、印刷する用紙と同じサイズに設定してください。
ハードディスクの空き容量が不足している	ハードディスクに十分な空き容量がないときは、不要なファイルを削除して空き容量を増やしてください。

印刷されない／印刷がかすれる／違う色になる／白いすじが入る

原因	対処方法
インクタンクがしっかりセットされていない	フロントカバーを開け、インクタンク上部を奥側へ押し、インクタンクがしっかりセットされているかどうか確認してください。
プリンタドライバで正しい用紙が選ばれていない	プリンタドライバの［基本設定］シート（Windows）、または［プリント］ダイアログ（Macintosh）の［用紙の種類］で、セットする用紙の種類と合っているか確認してください。
プリントヘッドの目づまり / プリントヘッドの位置がずれている	ノズルチェックパターンを印刷してください。 ➔「ノズルチェックパターンを印刷する」（P.27 ） ● インクが正常に出ていない場合 ➔「プリントヘッドをクリーニングする」（P.29 ） ➔「プリントヘッドをリフレッシングする」（P.31 ） ● プリントヘッド位置がずれている場合 ➔「プリントヘッド位置を調整する」（P.33 ） それでも正常に印刷されないときは、インクがなくなっている可能性があります。新しいインクタンクに交換してください。 また、一度取り外した保護キャップを再度取り付けると、ゴミが付着したり空気が入ったりしてインクが出なくなることがあります。
適切な印刷品位が選択されていない	印刷品質（印刷品位）を「きれい」（「高品位」）に設定してください。 Windows ［基本設定］シートで、「印刷品質」を「きれい」に設定します。 Macintosh ① ［プリント］ダイアログで、「印刷設定」から「マニュアル」を選び、［詳細設定］ボタンをクリックします。 ② ［詳細設定］ダイアログで、「印刷品位」を「高品位」に設定します。
用紙の裏表を間違えている	用紙の裏表を間違えてセットしていないかどうか確認してください。

用紙がカールする／インクがにじむ／はがきが汚れる

薄い用紙を使用している	写真や色の濃い絵など、インクを大量に使用する印刷をするときは、高品位専用紙やプロフェッショナルフォトペーパーなどの写真専用紙に印刷することをお勧めします。➔ P.19

濃度を高く設定している	プリンタドライバで濃度の設定を低く設定してください。 **Windows** ① プリンタドライバの設定画面を開く ➔ P.23 ② ［基本設定］シートの［色調整］で［マニュアル調整］を選び、［設定］をクリックする ③ ［濃度］のスライドバーをドラッグして調整する **Macintosh** ① ［プリント］ダイアログを開く アプリケーションソフトの［ファイル］メニューから［プリント］を選ぶのが一般的です。 ② ［印刷設定］で［マニュアル］を選び、［詳細設定］をクリックする ③ ［カラー］アイコンをクリックし、［濃度］のスライドバーをドラッグして調整する

給紙ローラが汚れている	給紙ローラをクリーニングしてください。 ➔「用紙がうまく送られない」（P.46 ）

はがきがカールしている	はがきを逆向きに曲げてカールを直してからセットしてください。

印刷面がこすれる

適切な用紙を使用していない	● 厚い用紙や反りのある用紙を使用していないかどうか確認してください。 ➔「使用できない用紙について」（P.9 ） ● フチなし全面印刷を行っている場合は、用紙の上端および下端の印刷品位が低下する場合があります。お使いの用紙がフチなし全面印刷のできる用紙かどうか確認してください。 ➔「フチなし全面印刷できる用紙について」（P.15 ）

◆印刷が始まらない／途中で止まる

原因	対処方法
カードスロットを書き込み可能に設定している	メモリカードユーティリティまたは BJ ユーティリティを使用して、カードスロットを書き込み可能モードに設定すると操作パネルに が表示されて印刷ができなくなります。 カードスロットの設定を読み取り専用モードに変更してください。 **Windows** ① プリンタにメモリカードがセットされていないことを確認する ② ［スタート］メニューから［すべてのプログラム］（または［プログラム］を選び、［Canon Utilities］－［メモリカードユーティリティ］－［USB メモリカード設定］の順に選ぶ ③ ［USB　メモリカード設定］画面で［次へ］をクリックし、表示された画面で［読み取り専用モード］を選ぶ ④ ［次へ］ボタンをクリックする ⑤ ［完了］をクリックする **Macintosh** ①プリンタにメモリカードがセットされていないことを確認する ② ［アップル］メニューから［BJ ユーティリティ］をクリックする ③ ［ドライブの読み取り / 書き込み属性を変更する］をクリックする ④ ［ドライブの設定］ダイアログで［読み取り専用モード］を選ぶ ⑤ ［OK］をクリックする
長い時間、連続印刷しているためプリントヘッドが過熱している	区切りの良いところで印刷を中断し、電源を切って 15 分以上お待ちください。 長時間印刷を続けると、過熱したプリントヘッドを保護するため、印刷が一時的に停止しますが、しばらくすると印刷が再開されます。 ⚠ 注意　プリントヘッドの周辺には手を触れないでください。高温になっている場合があります。
高精細な写真や絵を印刷している	印刷が終わるまでお待ちください。 電源ランプが緑色に点滅しているときは、データ処理中です。写真などのデータは容量が大きいため、処理に時間がかかり、止まったように見えます。
接続ケーブルが長すぎる	5m 以内の USB ケーブルを使用してください。
コンピュータ側のトラブル	コンピュータを再起動すると、トラブルが解消されることがあります。 また、印刷ジョブが残っている場合は、削除してください。 **Windows** ①プリンタドライバの設定画面を開く → P.23 ② ［ユーティリティ］シートの［ステータスモニタ起動］をクリックする ③ ［ジョブ一覧を表示］をクリックする ④ ［プリンタ］メニューから［すべてのドキュメントの取り消し］を選ぶ Windows Me/98 をお使いの場合は、削除する文書をクリックし、［プリンタ］メニューから［印刷ドキュメントを削除］を選びます。 ⑤確認メッセージが表示されたら、［はい］をクリックする **Macintosh** ①システムフォルダの機能拡張フォルダにある［BJ　プリントモニタ］をダブルクリックする ②削除する文書をクリックし、 をクリックする

◆用紙がうまく送られない

原因	対処方法
適切な用紙を使用していない	**厚い用紙や反りのある用紙を使用していないかどうか確認してください。** ➔「使用できない用紙について」(P.9)
給紙ローラが汚れている	**次の手順で給紙ローラをクリーニングしてください。** ① **電源が入っていることを確認し、プリンタにセットされている用紙を取り除く** ② **リセットボタンを押し続け、電源ランプが 3 回点滅したときに離す** 給紙ローラが回転します。 ③ **同様の操作を、あと 2 回繰り返す** ④ **A4 サイズの普通紙をセットする** ⑤ **リセットボタンを押し続け、電源ランプが 3 回点滅したときに離す** セットした用紙が給紙され、排紙されます。 ⑥ **同様の操作を、あと 2 回程度繰り返す**
用紙が詰まった	**次の手順にしたがって用紙を取り除きます。** ① **排紙側または給紙側から引き出しやすいほうに用紙をゆっくり引っ張る** ● 用紙が破れてプリンタ内部に残った場合は、フロントカバーを開けて取り除いてください。 このとき、内部の部品には触れないようにしてください。 ● 用紙が引き抜けない場合は、電源ボタンを押して電源を切り、再度電源を入れ直してください。 用紙が自動的に排出されます。 ② **フロントカバーを閉じる** ③ **用紙をセットし直し、リセットボタンを押す** **用紙が引き抜けない場合や、紙片が取り除けない場合、また取り除いても用紙づまりエラー(➔ P.47)が解除されない場合には、お買い求めの販売店または修理受付窓口にご相談ください。**

◆電源ランプがオレンジ色に点滅している

プリンタにエラーが起きると、電源ランプが緑色に点灯後、オレンジ色に点滅します。オレンジ色の点滅回数を確認し、エラーの対処をしてください。

この点滅回数を数える

緑色（オレンジ色より長く点灯）→ オレンジ色に点滅 → 緑色（オレンジ色より長く点灯）→ オレンジ色に点滅 繰り返し

点滅回数	対処
2回 用紙がない／給紙できない	用紙をセットして、リセットボタンを押してください。
3回 紙づまり	用紙を取り除き、用紙をセットしてリセットボタンを押してください。 ➔ P.46
6回 プリントヘッドが装着されていない	『かんたんスタートガイド』の説明にしたがって、プリントヘッドを取り付けてください。 プリントヘッドが取り付けられている場合は、プリントヘッドを取り外し、接点部分の汚れを確認し、取り付け直してください。
7回 プリントヘッドの不良	プリントヘッドを取り外し、接点部の汚れを確認し、取り付け直してください。 それでもエラーが解決されないときには、プリントヘッドが故障している可能性があります。修理受付窓口にご連絡ください。
8回 廃インクタンクが満杯になりそう	リセットボタンを押してエラーを解除します。 しばらくの間は印刷できますが、満杯になると印刷できなくなります。お早めに修理受付窓口にご連絡ください。
9回 紙間選択レバーの位置が右側になっている	メモリカードから印刷するときは、紙間選択レバーを左側（普通紙）に設定してください。➔ P.5
11回 デジタルカメラとの通信が応答のないまま一定時間経過／本プリンタで対応していないデジタルカメラ、デジタルビデオカメラが接続されている	プリンタのリセットボタンを押してください。エラーが解除されデジタルカメラ、デジタルビデオカメラの電源が入ります。電源が自動的に入らない機種をお使いの場合は、手動で電源を入れてください。 エラーが解決されないときには、接続されているケーブルを抜いてから、リセットボタンを押し、再度ケーブルを接続してください。 それでもエラーが解決されないときは、本プリンタで対応していないデジタルカメラ、デジタルビデオカメラが接続されている可能性があります。キヤノン“Bubble Jet Direct”対応のデジタルカメラ、デジタルビデオカメラを使用してください。

電源ランプがオレンジ色と緑色に交互に点滅したときは

サービスが必要なエラーが起こっている可能性があります。コンピュータと接続しているケーブルを外し、プリンタの電源を切ってから、電源プラグを抜いてください。10 分程度放置してから、再度プリンタの電源を入れ直してみてください。それでも回復しない場合は、お買い求めの販売店または修理受付窓口にご相談ください。

◆画面にメッセージが表示されている

Windows USBnnn への「書込みエラー／出力エラー」が表示されている

原因	対処方法
プリンタの準備ができていない	電源ランプが点灯していることを確認してください。 電源ランプが消灯しているときは、電源ボタンを押して電源を入れてください。電源ランプが緑色に点滅している間は、プリンタが初期動作をしています。点灯に変わるまでお待ちください。
用紙がセットされていない	用紙をセットして、リセットボタンを押してください。 用紙なしエラーが一定時間以上放置されるとメッセージが表示されることがあります。
プリンタポートの設定と接続されているインタフェースが異なっている	プリンタポートの設定を確認してください。 ① プリンタドライバの設定画面を開く ② [ポート] タブ（または [詳細設定] タブ）をクリックし、印刷するポートで USBnnn（Canon PIXUS 470PD）または USBPRNnn（Canon PIXUS 470PD）(n は数字）を選ぶ
プリンタとコンピュータが正しく接続されていない	プリンタとコンピュータが USB ケーブルでしっかり接続されていることを確認してください。 ● 中継機や外付けバッファ、USB ハブなどを使用している場合は、それらを外してプリンタとコンピュータを直接接続してから印刷してみてください。正常に印刷される場合は、中継機、外付けバッファ、USB ハブの販売元にご相談ください。 ● ケーブルに不具合があることも考えられます。別のケーブルに交換し、再度印刷してみてください。
プリンタポートの異常	プリンタポートの状態を確認してください。 ① [マイコンピュータ] を右クリックして、[プロパティ] を選ぶ ② [ハードウェア] シートの [デバイスマネージャ] をクリックし、[USB (Universal Serial Bus) コントローラ] をクリックしたあと、[USB 印刷サポート] をダブルクリックする それ以外の Windows をお使いの場合は、[デバイスマネージャ] シートで [ユニバーサルシリアルバスコントローラ] をクリックしたあと、[Canon PIXUS 470PD] をダブルクリックしてください。 ③ [全般] シートにデバイスの異常に関する記述が表示されているか確認する
プリンタドライバが正しくインストールされていない	プリンタドライバを削除し、再度インストールし直してください。 ①［スタート］メニューから［すべてのプログラム］（または［プログラム］)、[Canon PIXUS 470PD] の順にクリックし、[アンインストール］を選ぶ ② 画面の指示にしたがって操作する ③『かんたんスタートガイド』の操作にしたがって、プリンタドライバをインストールしてください。

Macintosh 「エラー番号：＊ 202」（＊は英字）が表示されている

メモリ容量が不足している	コンピュータのメモリ容量が不足していると、エラーになることがあります。アプリケーションソフトの使用説明書をご覧になり、メモリ容量を確認してください。

Macintosh 「エラー番号：＊ 203」（＊は英字）が表示されている

プリンタドライバが正しくインストールされていない	プリンタドライバを削除し、再度インストールし直してください。 プリンタドライバの削除方法については『プリンタ活用ガイド』を参照してください。

Macintosh 「エラー番号：＊ 300」（＊は英字）が表示されている

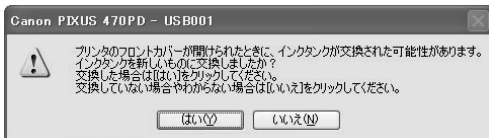
プリンタの準備ができていない	電源ランプが点灯していることを確認してください。 電源ランプが消灯しているときは、電源ボタンを押して電源を入れてください。電源ランプが緑色に点滅している間は、プリンタが初期動作をしています。点灯に変わるまでお待ちください。

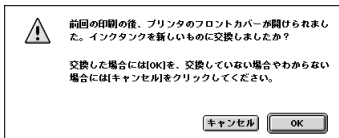
プリンタとコンピュータが正しく接続されていない	プリンタとコンピュータがUSBケーブルでしっかり接続されていることを確認してください。 ● USBハブなどを使用している場合は、それらを外してプリンタとコンピュータを直接接続してから印刷してみてください。正常に印刷される場合は、USBハブの販売元にご相談ください。 ● ケーブルに不具合があることも考えられます。別のケーブルに交換し、再度印刷してみてください。

［セレクタ］の接続先に選択されていない	① アップルメニューから［セレクタ］を選ぶ ② ［PIXUS 470PD］のアイコンをクリックし、［接続先］に［PIXUS 470PD］が表示されていることを確認する

以上の対処方法にしたがって操作しても解決しない場合は、不必要な機能拡張書類やコントロールパネル書類を外して印刷してみてください。

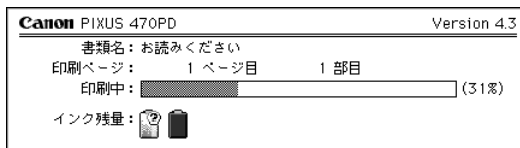
「インクタンクを新しいものに交換しましたか？」と表示されている

Windows

Macintosh

フロントカバーを一定時間開けていた（インクタンクは交換していない）	［いいえ］または［キャンセル］をクリックしてダイアログを閉じます。 フロントカバーを一定時間開けておくと、次の印刷時にインクタンク交換の確認メッセージが表示されることがあります。インク交換の確認メッセージは、表示する / しないを、設定することができます。

インクタンクに「?」マークが表示される

Windows

Macintosh

Canon PIXUS 470PD　Version 4.3
書類名：お読みください
印刷ページ：　1 ページ目　1 部目
印刷中：　(31%)
インク残量：

原因	対処方法
インクタンクを交換したときにインクカウンタを正しくリセットしなかった	新しいインクタンクに交換したときに、インクカウンタをリセットしてください。➔ P.37

インク残量警告設定について

新しいインクタンクに交換し、インクカウンタをリセットするまでは、インクカウンタに［?］マークが表示されます。［?］マークを表示させたくない場合やインク交換の確認メッセージを表示させたくない場合は、インク残量警告設定で設定してください。

Windows

① プリンタの電源が入っていることを確認する
② プリンタドライバの設定画面を開く ➔ P.23
③［ユーティリティ］タブをクリックし、［インク残量警告設定］アイコンをクリックする
④［インク残量警告を表示する］または［インクタンク交換の確認メッセージを表示する］のチェックマークを外す
⑤［送信］をクリックする

Macintosh

① プリンタの電源が入っていることを確認する
②［ファイル］メニューから［用紙設定］を選び、［用紙設定］ダイアログを開く
③［ユーティリティ］をクリックする
④ メニューから［インク残量設定］を選び、［インク残量警告設定］アイコンをクリックする
⑤［インク残量警告を表示する］または［インクタンク交換の確認メッセージを表示する］から［表示しない］にチェックマークを付ける
⑥［送信］をクリックする

『プリンタ活用ガイド』 を読もう

プリンタ活用ガイドは、コンピュータの画面で見る使用説明書です。
プリンタの活用方法や『基本操作ガイド』には記載されていないトラブルの対処方法について、詳しく知りたいときにお読みください。

『プリンタ活用ガイド』を表示する

『プリンタ活用ガイド』をコンピュータの画面に表示する方法について説明します。付属のアプリケーションソフトについて説明している『アプリケーションガイド』の表示方法についてもここをお読みください。

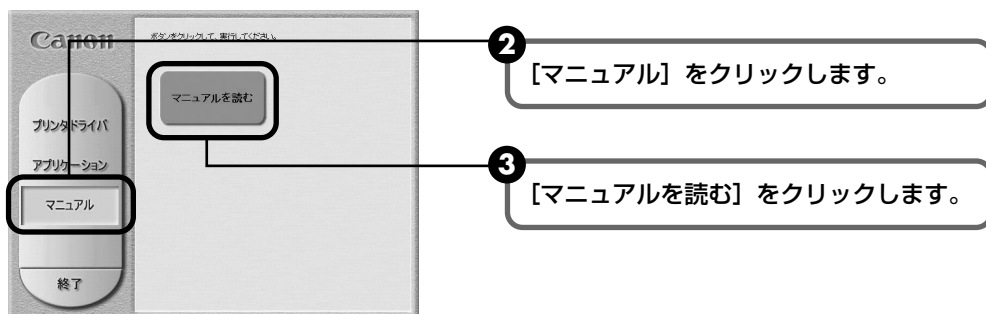
Windows

1 CD-ROMの開始画面を表示する

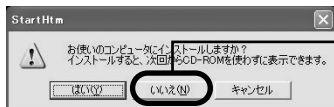
❶『プリンタソフトウェア CD-ROM』をコンピュータにセットします。
しばらくすると、プログラムが自動的に起動し、開始画面が表示されます。

参考

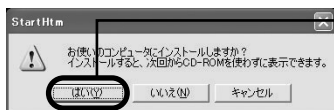
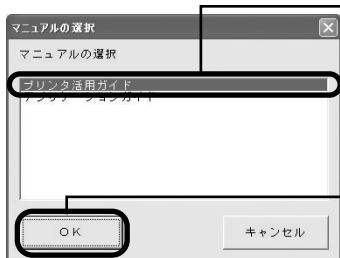
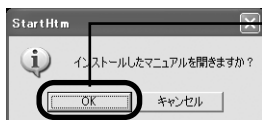
- CD-ROMをセットしてもプログラムが自動起動しない場合は、[スタート] メニューから [マイコンピュータ] を選び、CD-ROMのアイコンをダブルクリックします。
  Windows XP 以外は、デスクトップ上にある [マイコンピュータ] アイコンをダブルクリックし、CD-ROMのアイコンをダブルクリックします。
- 「使用許諾契約書」画面が表示された場合は、内容を確認し、同意する場合は [はい] をクリックします。

付録

■『プリンタ活用ガイド』をインストールしない場合

インストールしない場合、毎回「プリンタソフトウェア CD-ROM」が必要になります。

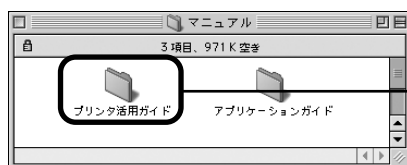
2 『プリンタ活用ガイド』を表示する

■『プリンタ活用ガイド』をインストールする場合

『プリンタ活用ガイド』をインストールするには、ハードディスクに 10MB 以上（『アプリケーションガイド』もいっしょにインストールする場合は、30MB 以上）の空き容量が必要になります。

2 インストール後『プリンタ活用ガイド』を表示する

- インストールした『プリンタ活用ガイド』や『アプリケーションガイド』を表示するときは、Windowsの［スタート］メニューから［すべてのプログラム］（または［プログラム］）、[PIXUS 470PD ガイド］-［プリンタ活用ガイド］（［アプリケーションガイド］）の順に選びます。
- インストールした『プリンタ活用ガイド』や『アプリケーションガイド』を削除するときは、Windowsの［スタート］メニューから［すべてのプログラム］（または［プログラム］）、[PIXUS 470PD ガイド］-［アンインストール］の順に選びます。
  インストールしたマニュアルはまとめて削除されます。

Macintosh

1 『プリンタ活用ガイド』を表示する

❶『プリンタソフトウェア CD-ROM』をコンピュータにセットします。
しばらくすると、CD-ROM のフォルダが開きます。

仕様

プリンタ本体	
印刷解像度	最高　4800*（横）× 1200（縦）dpi * 最小 1/4800 インチのドット（インク滴）間隔で印刷します。
印刷速度	ブラック印刷 高速：18 ppm 標準：11.6 ppm カラー印刷 高速：12 ppm 標準：4.9 ppm ※弊社標準パターンにて測定
印字幅	最長　203.2 mm（フチ無し印刷時 216.0 mm）
動作モード	BJ ラスタイメージコマンド（非公開）
受信バッファ	56 KB
インタフェース	USB
動作音	約 45 dB（A）（最高品位印刷時）
動作環境	温度：5 ℃～ 35 ℃ 湿度：10%RH ～90%RH（ただし、結露がないこと）
保存環境	温度：0 ℃～ 40 ℃ 湿度：5%RH ～ 95%RH（ただし、結露がないこと）
電源	AC 100 V 50/60 Hz
消費電力	待機時：約 3 W 印刷時：約 16 W ※電源を切った状態でも若干の電力が消費されています。完全に電力消費をなくすためには、電源プラグをコンセントから抜いてください。
寸法	393 mm（横）× 258 mm（奥行き）× 218 mm（高さ） ※用紙サポートと排紙トレイを除く
重量	本体　約 4.0 kg
グラフィックイメージ印刷	データ構成：ラスタイメージフォーマット 解像度：300, 600,1200, 4800 dpi
プリントヘッド	ブラック：ノズル数 320（600 dpi ） カラー：ノズル数 各色 256（600 dpi ）
インクタンク	インクタンクの種類と印刷可能枚数： ブラックインクタンク（BCI-24 Black）約 320 枚 *1　約 580 枚 *2 カラーインクタンク（BCI-24 Color）約 160 枚 *2 *1 Windows XP ドライバ（初期設定状態）で、JEITA 標準パターン J1 を普通紙に印刷した場合 *2 Windows XP ドライバ（初期設定状態）で、ISO JIS-SCID No.5 を普通紙に印刷した場合
対応記録媒体	コンパクトフラッシュ、スマートメディア、メモリースティック、SD メモリカード、マルチメディアカード
対応記録フォーマット	JPEG（DCF/CIFF/Exif2.2 以下 /JFIF）、TIFF（Exif 準拠）、DPOF* 対応 *Ver 1.00 準拠（インデックス印刷、印刷枚数指定、印刷画像指定、日付印刷、画像番号印刷対応）

カメラダイレクトプリント	
インタフェース	カメラ接続部（キヤノン“Bubble Jet Direct”対応のデジタルカメラ、デジタルビデオに付属の USB ケーブルで接続）
対応機種	キヤノン“Bubble Jet Direct”対応のデジタルカメラ、デジタルビデオ
対応用紙	L 判（PR 101 L/SP 101 L)、2L 判（PR 101 2L/SP 101 2L)、はがきサイズ（PH 101)、A4 サイズ（PR 101/SP 101、A4 サイズ用紙)、カードサイズ（PC 101 C)
対応レイアウト	標準：フチあり / フチなし、インデックス：15 ～ 35 面
印刷品位	固定（簡単プリント：標準、DPOF プリント：標準 / インデックス）
補正機能	自動（Exif2.2：Exif Print、Exif2.1：補正なし）
DPOF	Ver. 1.00 準拠 インデックス印刷、印刷枚数指定、印刷画像指定、指定文字（日付、画像番号）印刷

プリンタドライバの動作環境	
Windows	● Microsoft Windows XP、Microsoft Windows Me、Microsoft Windows 2000、Microsoft Windows 98 が動作するコンピュータ ● USB* インタフェース ● CD-ROM ドライブ ● インストール時に必要なハードディスクの空き容量（一時的に使用する領域を含む） Windows XP/Windows 2000：50MB Windows Me/Windows 98：15MB *Windows XP/Windows Me/Windows 2000/Windows 98 のいずれかがプレインストールされているコンピュータをお使いの場合のみ、USB 接続での動作保証がされています。(Windows 98 以降がプレインストールされているコンピュータから Windows XP/Windows Me/Windows 2000 にアップグレードしたコンピュータも含む） ● 本プリンタをネットワーク機として使用する場合
Macintosh	● USB インタフェースを標準搭載し、Mac OS 8.6 ～ 9.X または Mac OS X v.10.2.1 以上が動作する Macintosh シリーズコンピュータ ● インストール時に必要なハードディスクの空き容量（一時的に使用する領域を含む） Mac OS 8.6 ～9.X：40MB Mac OS X v.10.2.1 以上：110MB Mac OS X をお使いの場合、以下の機能、アプリケーションソフトには対応していません。 ● 両面印刷 ● オートフォトパーフェクト機能 ● 3D-PhotoPrint * アプリケーションソフトをご使用の場合は、Mac OS X フォルダ内のアプリケーションソフトをインストールしてください。

プリンタ活用ガイドの動作環境

- Pentium®75MHz 相当以上の CPU（Pentium® 133MHz 以上を推奨）
- 2 倍速以上の CD-ROM ドライブ（4 倍速以上を推奨）
- 10MB 以上のハードディスクの空き容量（プリンタ活用ガイドをインストールする場合）
- Microsoft® Internet Explorer 5.0 以上

本製品の環境基本性能につきましては、キヤノンホームページにてご覧いただけます。
canon.jp/ecology

本書はリサイクルに配慮して製本されています。本書が不要になったときは、回収・リサイクルに出しましょう。

お問い合わせの前に

本書または『プリンタ活用ガイド』（CD-ROM）の「困ったときには」の章を読んでもトラブルの原因がはっきりしない、また解決しない場合には、次の要領でお問い合わせください。

プリンタの故障の場合は？

どのような対処をしてもプリンタが動かなかったり、深刻なエラーが発生して回復しない場合は、プリンタの故障と判断されます。

お買い上げいただいた販売店またはお近くの修理受付窓口に修理を依頼してください。
別紙の『**サービス & サポートのご案内**』をご覧ください。

コンピュータなどのシステムの問題は？

プリンタの動作が正常に動作し、プリンタドライバのインストールも問題なければ、プリンタケーブルやコンピュータシステム（OS 、メモリ、ハードディスク、インタフェースなど）に原因があると考えられます。

コンピュータを購入された販売店もしくは、コンピュータメーカーとご相談ください。

アプリケーションソフトの問題のようだけど？

特定のアプリケーションソフトで起きるトラブルは、プリンタドライバを最新のバージョンにバージョンアップすると問題が解決する場合があります。また、アプリケーションソフト固有の問題と考えられます。

アプリケーションソフトメーカーの相談窓口にご相談ください。

プリンタドライバのバージョンアップの方法は、別紙の**「最新プリンタドライバの入手方法」**をご覧ください。

お客様相談センター
全国共通電話番号

0570−01−9000
商品該当番号：【41】

修理の依頼方法について

● 修理窓口へお持ちいただく場合
お買い上げいただいた販売店、または弊社修理受付窓口にお持ち込みください。

● 修理窓口へ宅配便で送付していただく場合
プリンタが輸送中の振動で損傷しないように、なるべくご購入いただいたときの梱包材をご利用ください。他の箱をご利用になるときは、丈夫な箱にクッションを入れて、プリンタがガタつかないようにしっかりと梱包してください。

お願い：保証期間中の保証書は、記入漏れのないことをご確認のうえ、必ず商品に添付、または商品と一緒にお持ちください。保守サービスのために必要な補修用性能部品および消耗品の最低保有期間は、製品の製造打ち切り後 5 年間です。

使用済みインクタンク回収のお願い

キヤノンでは、資源の再利用のために、使用済みインクタンク、BJ カートリッジの回収を推進しています。この回収活動は、お客様のご協力によって成り立っております。

つきましては、“キヤノンによる環境保全と資源の有効利用”の取り組みの主旨にご賛同いただき、回収にご協力いただける場合には、ご使用済みとなったインクタンク、BJ カートリッジを、お近くの回収窓口までお持ちくださいますようお願いいたします。

キヤノン販売ではご販売店の協力の下、全国に 2000 拠点をこえる回収窓口をご用意いたしております。

また回収窓口に店頭用カートリッジ回収スタンドの設置を順次進めております。

回収窓口につきましては、下記のキヤノンのホームページ上で確認いただけます。

キヤノンサポートページ　canon.jp/support

事情により、回収窓口にお持ちになれない場合は、使用済みインクタンク、BJ カートリッジをビニール袋などに入れ、地域の条例に従い処分してください。

お問い合わせのシート

ご相談の際にはすみやかにお答えするために予め下記の内容をご確認のうえ、お問い合わせくださいますようお願いいたします。

また、かけまちがいのないよう電話番号はよくご確認ください。

[プリンタの接続環境について]

BJ プリンタと接続しているコンピュータの機種（　　　　　　　　　　）

内蔵メモリ容量（　　　　MB）／ハードディスク容量（　　　　MB／GB）

使用している OS：Windows □XP □Me □2000 □98（Ver.　　　）

□Macintosh（Ver.　　　）　□その他（　　　　　）

コンピュータ上で選択しているプリンタドライバの名称（　　　　　　　　　　）

ご使用のアプリケーションソフト名およびバージョン（　　　　　　　　　　）

接続方法：□直結　□ネットワーク（種類：　　　　）□その他（　　　　）

接続ケーブルメーカー（　　　　　）／品名（　　　　　　）

[プリンタの設定について]

プリンタドライバのバージョン NO.（　　　　　　　　　　）

コンピュータ上のプリンタ設定でバージョン情報が確認できます。

[エラー表示]

エラーメッセージ（できるだけ正確に）（　　　　　　　　　　）

エラー表示の場所：□パソコン　□プリンタ

キヤノン販売株式会社　三田本社　〒108-8011 東京都港区三田 3-11-28

キヤノン販売株式会社　幕張本社　〒261-8711 千葉県千葉市美浜区中瀬 1-7-2

紙幣、有価証券などをプリンタで印刷すると、その印刷物の使用如何に拘わらず、法律に違反し、罰せられます。
関連法律：刑法第148条、第149条、第162条 ／ 通貨及証券模造取締法第1条、第2条　等

QA7-2621-V01

PRINTED IN VIETNAM